

国立大学法人

鳴門教育大学

財務レポート2010

---

平成21事業年度

(平成21年4月1日 ▶ 平成22年3月31日)

## 目次 (Contents)

### 決算について

平成21事業年度決算について	1
----------------	---

### 財務概要

財務諸表の体系	2
国立大学法人会計の特徴	2
貸借対照表の概要	3
損益計算書の概要	5
キャッシュ・フロー計算書の概要	6
国立大学法人業務実施コスト計算書の概要	7
利益の処分に関する書類	8
積立金の処分	9

### 支援事業

教育研究支援事業	10
----------	----

### 業務改善

経費節減	11
総人件費	13
資金運用	14

### 補助金

補助金の交付決定(平成21年度)	15
------------------	----

### 外部資金

外部資金等の受入について	16
--------------	----

### 財務情報(第1期中期目標期間)

財務分析(財務指標)	18
財務データ	25
貸借対照表	25
損益計算書	27
キャッシュ・フロー計算書	29
国立大学法人業務実施コスト計算書	30
決算報告書	31



## 平成21事業年度決算について

本学の平成21事業年度における財務諸表については、平成22年6月30日付けで文部科学大臣の承認が得られましたので、官報に公告するとともに、本学ホームページに掲載しております。

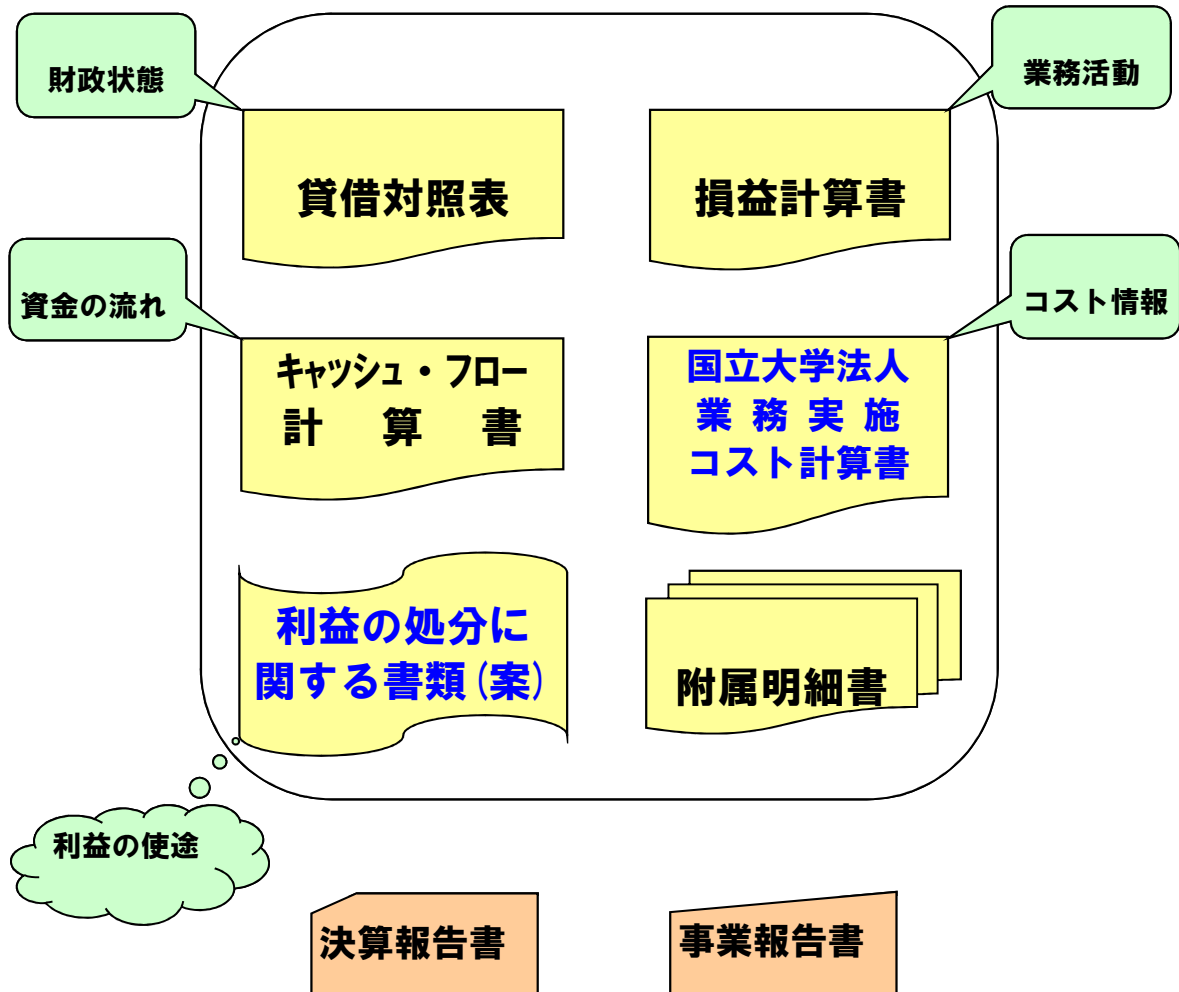
財務諸表は、独立行政法人会計基準に国立大学の特性を踏まえて制度設計された国立大学法人会計基準に従って作成しており、国立大学法人特有の表示となっているものもあります。

本学ではみなさまに広くご理解いただくための情報公開及び社会的責務の一つとして、本学の財政状況及び業務活動を少しでも分かりやすく記載した財務レポートを平成19事業年度決算より作成しております。平成21事業年度は、第1期中期目標期間の最終事業年度であることから、これまでの財務レポートの内容に加え、貸借対照表及び損益計算書などの第1期中期目標期間中の推移について記載しました。みなさまにおかれましては、本学の教育研究活動や福利厚生業務の向上と地域社会への貢献に向けた取組に対し、引き続き、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

なお、このレポート内の数字は、千円未満等を切り捨てているため、その合計額が一致しない場合があります。



## 財務諸表の体系



## 国立大学法人会計の特徴

区分	国立大学法人会計	独立行政法人会計	企業会計	官庁会計
目的	財政状態、運営状況の開示	財政状態、運営状況の開示	財政状態、経営成績の開示	予算とその執行状況の開示
記帳	複式簿記	複式簿記	複式簿記	単式簿記
認識	発生主義	発生主義	発生主義	現金主義
営利	非営利	非営利	営利	非営利



## 貸借対照表

(単位:千円)

### 『貸借対照表』

大学の財政状態を明らかにするため、貸借対照表日におけるすべての資産、負債及び純資産を記載したものです。

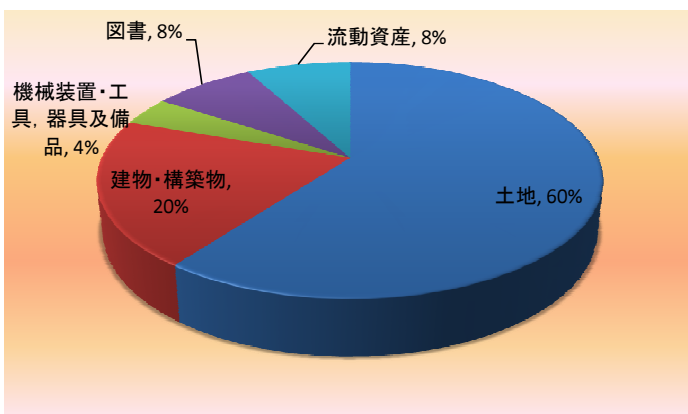
運営費交付金等により取得した償却資産の未償却残高に相当する額として計上された債務で、償却に応じて収益【資産見返負債戻入】へ振替えます。

国から交付される業務運営の財源を受領したときに、相当額を債務として負債に計上します。(今後の執行を予定しているものです。)

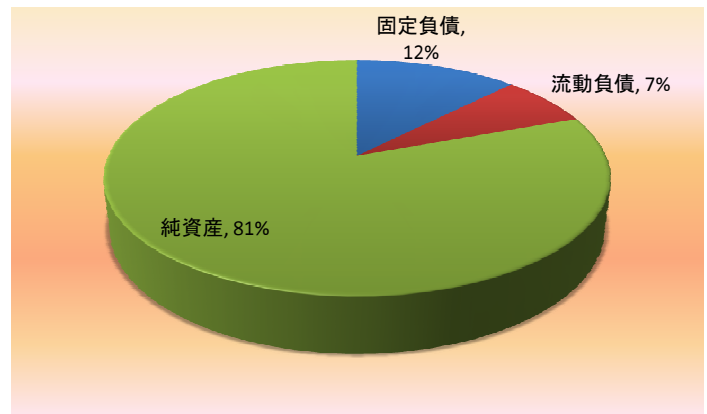
科目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度増△減
<b>資産の部</b>	15,421,351	15,134,744	15,715,574	580,830
<b>固定資産</b>	13,840,417	13,842,890	14,488,455	645,565
土地	9,344,834	9,344,834	9,344,834	0
建物・構築物	2,985,022	2,886,485	3,203,981	317,496
機械装置・工具、器具及び備品	276,001	355,467	611,300	255,833
図書	1,162,143	1,194,422	1,209,516	15,094
その他の固定資産	72,416	61,679	118,823	57,144
<b>流動資産</b>	1,580,933	1,291,854	1,227,118	△ 64,736
現金及び預金	1,533,074	435,287	254,193	△ 181,094
未収入金	46,998	66,518	72,707	6,189
有価証券	—	790,000	900,000	110,000
その他の流動資産	861	48	216	168
<b>負債の部</b>	2,790,156	2,698,034	3,048,267	350,233
<b>固定負債</b>	1,536,992	1,594,604	1,945,796	351,192
<b>資産見返負債</b>	1,507,502	1,594,604	1,868,543	273,939
長期未払金	29,489	0	77,252	77,252
<b>流動負債</b>	1,253,163	1,103,430	1,102,471	△ 959
<b>運営費交付金債務</b>	483,246	394,626	0	△ 394,626
寄附金債務	32,498	41,482	44,085	2,603
未払金	679,678	610,687	1,007,264	396,577
その他の流動負債	57,739	56,635	51,121	△ 5,514
<b>純資産の部</b>	12,631,195	12,436,709	12,667,307	230,598
<b>資本金</b>	13,182,616	13,182,616	13,182,616	0
政府出資金	13,182,616	13,182,616	13,182,616	0
<b>資本剰余金</b>	△ 922,843	△ 976,229	△ 663,202	313,027
資本剰余金	392,340	543,754	1,059,433	515,679
損益外減価償却累計額	△ 1,315,111	△ 1,519,912	△ 1,722,564	△ 202,652
損益外減損損失累計額	△ 72	△ 72	△ 72	0
<b>利益剰余金</b>	371,422	230,323	147,893	△ 82,430
教育研究及び組織運営改善積立金	296,012	175,927	0	△ 175,927
積立金	12,376	13,984	14,165	181
当期未処分利益	63,033	40,411	133,727	93,316

### ◆平成21年度 資産・負債・純資産の構成内訳

#### 資産



#### 負債・純資産



## 貸借対照表の主な比較増減

### 資産の部

本学における資産は、平成16年4月1日の法人化に伴い、国から承継された固定資産が基盤となっています。

平成21年度期末では、15,715,574千円(対前年度比580,830千円の増加)になります。

主な増加要因としては、建物の資産取得により対前年度比286,653千円増の2,898,205千円となっていること、工具、器具及び備品の資産取得されたため対前年度比235,939千円増の587,503千円となったことが挙げられます。

また、主な減少要因としては、現金及び預金が有価証券を取得したことにより対前年度比181,094千円減の254,193千円となったことが挙げられます。

### 負債の部

本学における負債は、国立大学法人会計独特の損益均衡を目的とした会計処理に起因する資産見返負債が大半となっています。

平成21年度期末では、3,048,267千円(対前年度比350,233千円の増加)になります。

主な増加要因としては、未払金計上額が対前年度比396,577千円増の1,007,264千円となったこと及び固定資産の取得により資産見返運営費交付金等が対前年度比114,641千円増の564,989千円となったことが挙げられます。

また、主な減少要因としては、運営費交付金債務が精算に伴う収益化により394,626千円減の0円となったことが挙げられます。

### 純資産の部

本学における純資産は、政府出資金の他に資本の増減取引により発生する資本剰余金と業務遂行の結果として生じた利益からなる利益剰余金が計上されています。

平成21年度期末では、12,667,307千円(対前年度比230,598千円の増加)になります。

主な増加要因としては、資本剰余金が固定資産の取得で増加したことにより対前年度比515,679千円増の1,059,433千円となったこと、当期末処分利益が運営費交付金の精算等により93,316千円増の133,727千円となったことが挙げられます。

また、主な減少要因としては、損益外減価償却累計額が、減価償却の見合いとして対前年度比202,652千円増の1,722,564千円となったこと、目的積立金が、学内の施設整備等の財源として使用したことにより175,927千円減の0円となったことが挙げられます。

## 損益計算書

(単位:千円)

『損益計算書』  
大学の運営状況を明らかにするため、一会計期間に属する大学のすべての費用とこれに対応するすべての収益とを記載して当期総利益を表示したものです。

国から交付された運営費交付金につき運営費交付金債務として負債に計上した後、業務の進行に応じて収益に振替を行ったものです。

減価償却費(費用)と見合うように資産見返負債を収益に振替えて、費用と収益を対応させています。

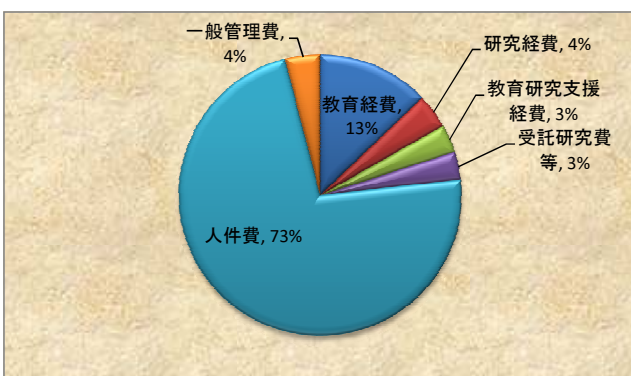
科目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度増△減
経常費用	4,535,558	4,365,875	4,554,650	188,775
業務費	4,343,883	4,162,517	4,370,474	207,957
教育経費	458,397	536,368	586,857	50,489
研究経費	175,785	153,109	157,509	4,400
教育研究支援経費	116,413	133,153	149,128	15,975
受託研究費等	145,897	142,600	144,579	1,979
人件費	3,447,388	3,197,285	3,332,399	135,114
一般管理費	189,387	201,858	183,319	△ 18,539
財務費用	2,247	1,500	855	△ 645
雑損	40	0	0	0
経常収益	4,559,859	4,354,496	4,549,575	195,079
運営費交付金収益	3,538,957	3,295,270	3,409,514	114,244
学生納付金収益	654,326	653,531	650,890	△ 2,641
補助金等収益	50,209	79,492	97,106	17,614
受託研究等収益	145,897	142,600	144,689	2,089
寄附金収益	16,314	14,162	12,823	△ 1,339
施設費収益	237	2,304	34,213	31,909
財務収益	2,034	4,836	5,169	333
雑益	71,528	65,861	89,074	23,213
資産見返負債戻入	80,351	96,435	106,093	9,658
経常利益	24,300	△ 11,379	△ 5,074	6,305
臨時損失	13,566	—	37,360	37,360
臨時利益	52,299	—	137,947	137,947
当期純利益	63,033	△ 11,379	95,512	106,891
目的積立金取崩額	—	51,791	38,215	△ 13,576
当期総利益	63,033	40,411	133,727	93,316

**【経常費用】**  
経常費用は4,554,650千円(対前年度比188,775千円の増加)になります。  
主な増加要因としては、教員人件費が退職者の増加等により対前年度比58,512千円増の2,328,918千円となったこと、役員人件費が退職者の増加等により55,043千円増の114,475千円となったことが挙げられます。  
また、主な減少要因としては、一般管理費がコスト削減等により18,539千円減の183,319千円となったことが挙げられます。

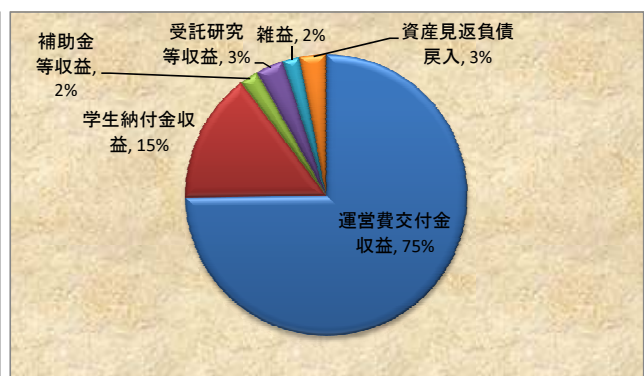
**【経常収益】**  
経常収益は4,549,575千円(対前年度比195,079千円の増加)になります。  
主な増加要因としては、運営費交付金収益が、業務費の増加に伴い、114,244千円増の3,409,514千円となったこと、施設費収益が固定資産の取得原価を構成しない支出に伴い31,909千円増の34,213千円となったことが挙げられます。  
また、主な減少要因としては、授業料収益が、13,567千円減の515,818千円となったこと、資産見返物品受贈額戻入が、承継資産の除却等により8,605千円減の11,552千円となったことが挙げられます。

### ◆平成21年度 経常費用・経常収益の構成内訳

経常費用



経常収益



## (辛) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	科 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度増△減
『キャッシュ・フロー計算書』 大学の一会計期間の 資金収支を活動区分別 に表す書類です。	<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	524,445	△ 47,433	208,725	256,158
	原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 744,986	△ 763,336	△ 861,969	△ 98,633
	人件費支出	△ 3,219,549	△ 3,403,805	△ 3,241,622	162,183
	その他の業務支出	△ 190,407	△ 178,129	△ 169,329	8,800
	運営費交付金収入	3,731,879	3,380,588	3,352,297	△ 28,291
	学生納付金収入	625,120	622,356	617,918	△ 4,438
	受託研究等収入	2,681	4,350	6,195	1,845
	受託事業等収入	150,665	118,199	136,637	18,438
	補助金等収入	56,551	86,686	272,863	186,177
	寄附金収入	15,759	20,770	12,965	△ 7,805
	その他の業務収入	79,078	65,922	88,311	22,389
預り金の純増減額	17,652	△ 1,035	△ 5,542	△ 4,507	
	<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 248,087	△ 1,014,312	△ 453,824	560,488
通常業務活動の 実施に係る資金収支	有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 274,121	△ 253,100	△ 621,854	△ 368,754
	施設費による収入	24,000	24,000	372,827	348,827
	定期預金の預入れによる支出	△ 300,000	△ 900,000	△ 100,000	800,000
	定期預金の払戻しによる収入	300,000	900,000	0	△ 900,000
	有価証券の純増減額	—	△ 790,000	△ 110,000	680,000
	小計	△ 250,121	△ 1,019,100	△ 459,026	560,074
固定資産及び投資資産の 取得及び売却等 に係る資金収支	利息及び配当金の受取額	2,034	4,787	5,201	414
	<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	△ 35,861	△ 36,039	△ 35,994	45
	リース債務返済による支出	△ 33,495	△ 34,390	△ 35,309	△ 919
資金の調達及び返済 に係る資金収支	小計	△ 33,495	△ 34,390	△ 35,309	△ 919
	利息の支払額	△ 2,365	△ 1,649	△ 684	965
	<b>IV 資金増加額(又は減少額)</b>	240,496	△ 1,097,786	△ 281,094	816,692
	<b>V 資金期首残高</b>	1,292,577	1,533,074	435,287	△ 1,097,787
	<b>VI 資金期末残高</b>	1,533,074	435,287	154,193	△ 281,094

VI 資金期末残高は、154,193千円(対前年度比281,094千円の減少)になります。

主な増加要因としては、補助金等収入が対前年度比186,177千円増の272,863千円となったことが挙げられます。

また、主な減少要因としては、原材料、商品又はサービスの購入による支出が対前年度比△98,633千円増の△861,969千円となったことが挙げられます。





## 国立大学法人業務実施コスト計算書

(単位:千円)

『国立大学法人業務実施コスト計算書』  
国民の大学に対する評価、判断に資するため、一会計期間に属する大学の業務運営に関し、国立大学法人業務実施コストに係る情報を一元的に集約して表示するものです。(国民の皆様が負担するコスト)

損益計算書に含まれていない国民の皆様が負担する増加額を表しています。

国等の資産を利用する際に、国立大学法人ゆえに免除・軽減されているコストを算出して表示しています。

科目	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度増△減
<b>I 業務費用</b>	3,656,002	3,491,080	3,708,777	217,697
(1)損益計算上の費用	4,549,125	4,365,875	4,592,010	226,135
業務費	4,343,883	4,162,517	4,370,474	207,957
一般管理費	189,387	201,858	183,319	△ 18,539
財務費用	2,247	1,500	855	△ 645
雑損	40	0	0	0
臨時損失	13,566	—	37,360	37,360
(2)(控除)自己収入等	△ 893,122	△ 874,795	△ 883,233	△ 8,438
学生納付金収益	△ 654,326	△ 653,531	△ 650,890	2,641
受託研究等収益	△ 2,681	△ 4,350	△ 6,195	△ 1,845
受託事業等収益	△ 143,216	△ 138,250	△ 138,494	△ 244
寄附金収益	△ 16,314	△ 14,162	△ 12,823	1,339
財務収益	△ 2,034	△ 4,836	△ 5,169	△ 333
雑益	△ 71,528	△ 54,566	△ 66,131	△ 11,565
資産見返寄附金戻入	△ 2,986	△ 5,096	△ 3,528	1,568
臨時利益	△ 32	—	—	—
<b>II 損益外減価償却相当額</b>	208,684	204,800	203,529	△ 1,271
損益外減価償却相当額	208,724	204,800	214,777	9,977
損益外固定資産除却相当額	△ 39	—	△ 11,247	△ 11,247
<b>III 損益外減損損失相当額</b>	—	—	—	—
損益外減損損失相当額	—	—	—	—
<b>IV 引当外賞与増加見積額</b>	△ 5,085	△ 19,849	2,297	22,146
<b>V 引当外退職給付増加見積額</b>	△ 75,925	167,250	△ 98,705	△ 265,955
<b>VI 機会費用</b>	158,871	162,593	168,879	6,286
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	1,626	55	6	△ 49
政府出資の機会費用	157,245	162,537	168,873	6,336
<b>VII 国立大学法人等業務実施コスト</b>	3,942,547	4,005,874	3,984,779	△ 21,095

VII 国立大学法人等業務実施コストに示された金額が本学の業務実施コストを表します。すなわち、国民の皆様の税金による負担額は、3,984,779千円(対前年度比21,095千円の減少)になります。

主な増加要因としては、業務費に計上されている人件費が退職者の増加等に伴い、対前年度比135,114千円増の3,332,398千円となったことが挙げられます。

また、主な減少要因としては、引当外退職給付増加見積額が、退職給付支給対象者数の減少に伴い、対前年度比265,955千円減の△98,705千円となったことが挙げられます。

## 利益の処分に関する書類

【中期目標期間の最終事業年度】

(単位:円)

<b>I 当期末処分利益</b>		133,727,648
当期総利益	133,727,648	
<b>II 積立金振替額</b>		0
教育研究及び組織運営改善積立金(目的積立金)	0	
<b>III 利益処分類</b>		
<b>積立金</b>		<b>133,727,648</b>

中期目標の期間の最後の事業年度に係る規定による整理を行った後の積立金は、文部科学大臣の承認を受けた金額を次期中期目標期間の業務の財源に充てることができる。  
 なお、**残余があるときは、国庫に納付しなければならない。**

【国立大学法人法(積立金の処分)第三十二条】

(単位:円)

<b>当期末処分利益(未処理損失)</b>		133,727,648
(内訳)	①国庫納付金額(運営費交付金の未使用額)	137,947,625
	②積立金相当額	△ 4,219,977

①精算のために収益化した運営費交付金収益の国庫納付額です。

**(内訳は、下表のとおりです。)**

②精算のために収益化した運営費交付金収益を除いた場合の当期総利益(損失)の金額です。

(単位:円)

	<b>国庫納付金額(運営費交付金の未使用額)</b>	137,947,625
(内訳)	運営費交付金(特別教育研究経費)	
	①国費留学生経費	422,200
	運営費交付金(特殊要因経費)	
	②退職手当	132,519,425
	上記以外の運営費交付金	
	③収容定員未達相当額(返還分)	5,006,000

①国費留学生の在籍者数が予定者数を下回ったための国庫納付額です。

②配分額と執行額との差額です。(第1期中期目標期間(6年分)の未執行の合計額)

③充足率(学生収容定員に在籍者数が占める率)が一定率を下回ったための国庫納付額です。

# 積立金の処分

【中期目標期間の最終事業年度】

(単位:円)

積立金残高(平成22年3月31日現在)	147,893,473
国庫納付金額	137,947,625
次期中期目標期間への繰越額 (積立金の処分に係る承認申請額)	9,945,848

文部科学大臣の繰越承認

**前中期目標期間繰越積立金** **9,945,848**

本学における『前中期目標期間繰越積立金』は、現金等の剰余がない会計処理上の観念的な利益であり、損益計算上の損失補填に充てることはできませんが、現金支出を伴う業務に使用することはできません。

## 教育支援事業

### ◆入学料・授業料免除などについて

本学では、修学が困難な優れた学生に対し、次のような制度があります。

入学料免除 入学料徴収猶予	入学料免除の実績			
	20年度		21年度	
	14人	1,974千円	12人	1,692千円

授業料免除 授業料徴収猶予	授業料免除の実績			
	20年度		21年度	
	198人	25,673千円	190人	24,780千円

授業料特別免除	授業料特別免除の実績			
	20年度		21年度	
	10人	2,679千円	10人	2,679千円

平成20年度より、大学院修学休業制度を利用して在学する学生を対象とした授業料特別免除制度を創設しました。

### ◆教職大学院生(現職教員)支援基金

本学学校教育研究科高度学校教育実践専攻に在籍する現職教員（「教職大学院生(現職教員)」)の経済的負担の軽減を図ることを目的とし、貸与は、在学中一人につき20万円を限度とし、貸与金に利息は付していません。



## 研究支援事業

### ◆優秀教員表彰制度

この表彰は、平成19年度から設けた「鳴門教育大学優秀教員表彰制度」に基づき、教育部門、研究部門から各1名の優秀な教員をベストティーチャーとして表彰するものであり、優秀教員に選出された2名の教員に対し、表彰状と副賞(教育研究費20万円)が贈られます。



### ◆インセンティブ経費

中期計画を達成するため新たに学長裁量経費活用方針を作成し、特に、「重点事業経費」の一部として「外部資金を獲得するためのインセンティブ経費(科学研究費補助金の新規申請について10万円、新規採択について5万円支給)」を配分する制度を設けるなど、効果的に予算配分をした結果、科学研究費補助金の採択件数は大幅に増加しました。

# 業務改善

## 【経費節減】

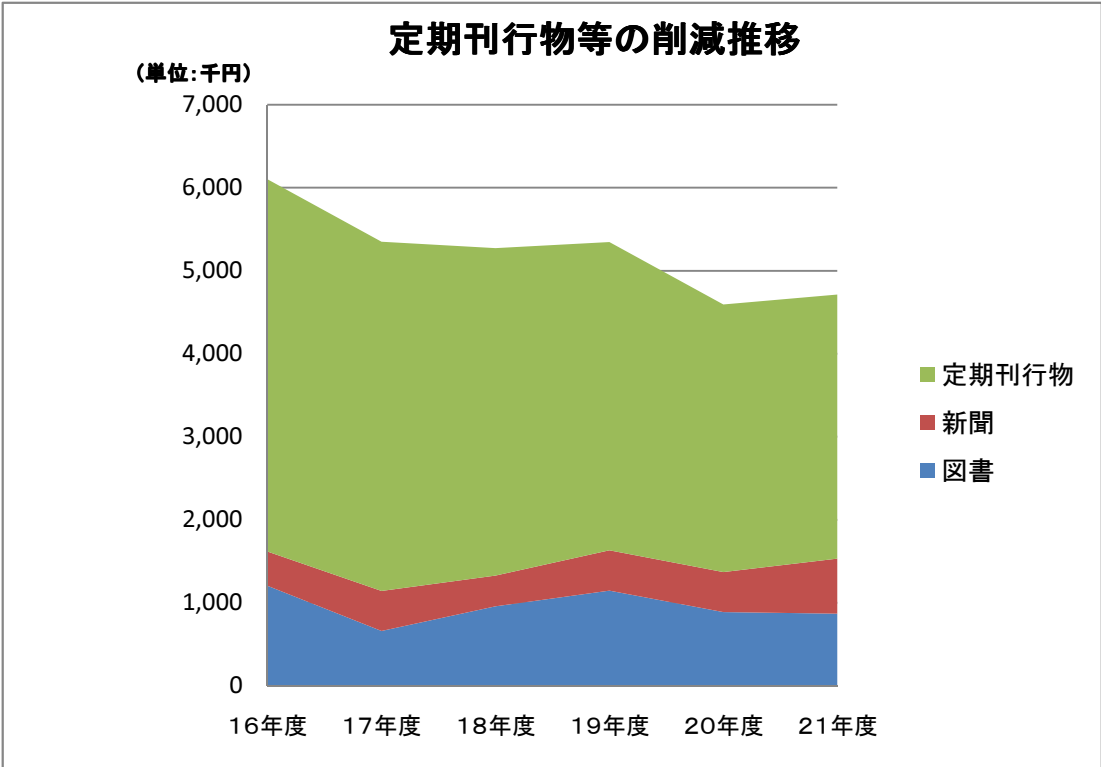
経費の節減については、国立大学法人化後の平成16年に「業務コスト節減検討ワーキング・グループ」を設置し、「業務コスト節減対策」を策定しました。この節減対策に基づき取組を行った結果、次のような節減を行うことができました。今後も引き続き業務コスト節減検討ワーキング・グループにおいて、業務の効率化・合理化の検討を行い、管理運営経費の節減を図ります。

### ◆ 定期刊行物等の削減

削減可能な定期刊行物及び購読誌の部数を毎年度検討し、経費削減に努めています。

(単位:千円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
定期刊行物	4,485	4,209	3,946	3,717	3,223	3,183
新聞	411	483	368	483	483	663
図書	1,207	660	959	1,149	888	869
合計	6,104	5,353	5,273	5,349	4,595	4,715

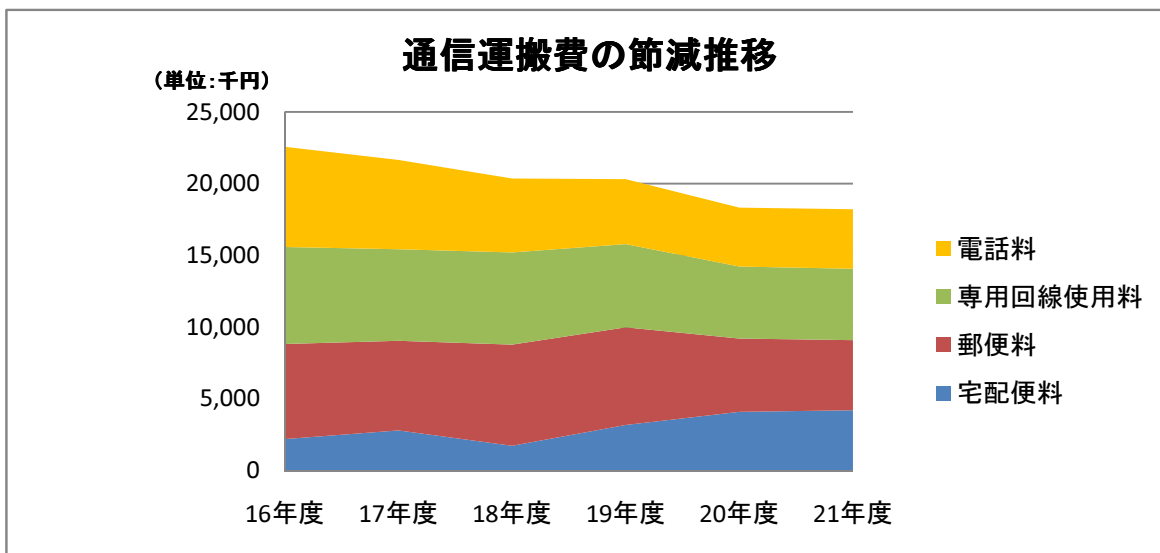


◆通信運搬費の節減

電話料金割引率の見直しやメール便等へ郵便の変更を行い、経費節減に努めています。

(単位:千円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
電 話 料	7,001	6,230	5,143	4,522	4,106	4,156
専用回線使用料	6,744	6,383	6,430	5,802	5,020	4,977
郵 便 料	6,622	6,237	7,047	6,806	5,104	4,867
宅 配 便 料	2,223	2,816	1,749	3,193	4,108	4,231
合 計	22,592	21,668	20,371	20,325	18,340	18,233

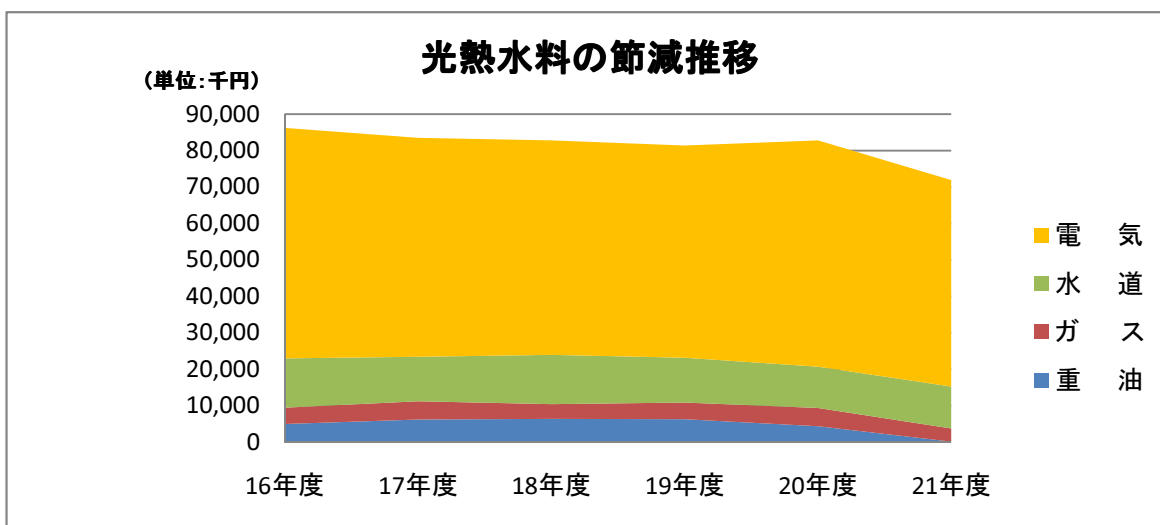


◆光熱水料の節減

電力需要の複数年契約、冷暖房期間等の見直し、省エネ機器への切換等を継続して実施し、経費節減に努めています。

(単位:千円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
電 気	63,214	60,075	58,855	58,227	62,113	56,661
水 道	13,585	12,226	13,494	12,309	11,304	11,555
ガ ス	4,411	4,959	4,071	4,608	4,977	3,571
重 油	5,051	6,292	6,430	6,304	4,437	217
合計	86,263	83,555	82,851	81,449	82,832	72,006



※環境に配慮し、太陽光発電設備の設置及びボイラー(重油)の暖房運転からエアコンに移行(平成21年度:高島地区)

## 【総人件費改革】

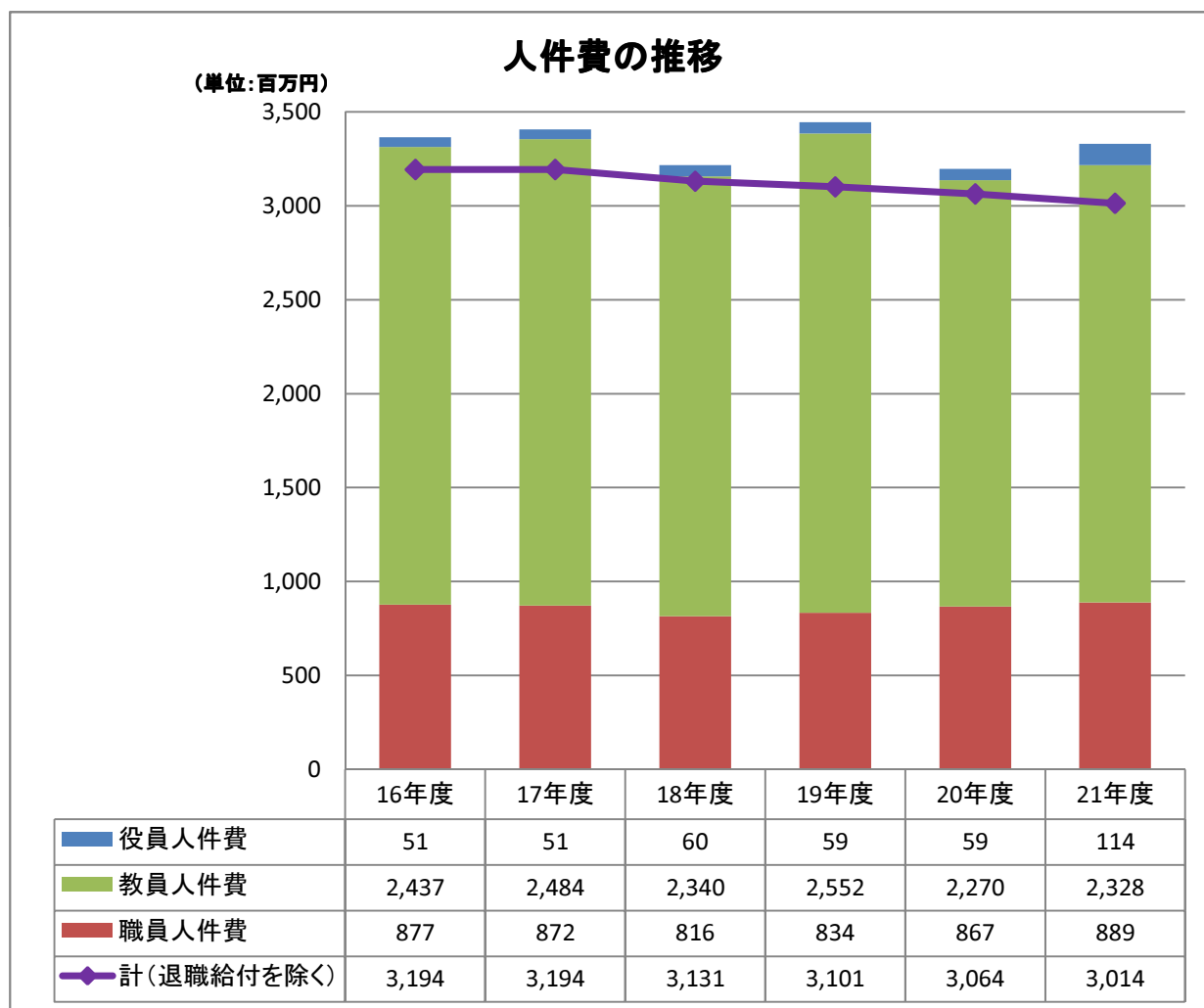
「行政改革の重要方針」(平成17年12月24日閣議決定)において示された総人件費改革の実行計画を踏まえ、人件費削減計画を策定し、これに基づき退職者の不補充や新規採用者抑制等を行い、対応を行っています。

(単位:百万円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
役員人件費	51	51	60	59	59	114
教員人件費	2,437	2,484	2,340	2,552	2,270	2,328
職員人件費	877	872	816	834	867	889
合計	3,366	3,408	3,217	3,447	3,197	3,332

(単位:百万円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
合計(退職給付を除く)	3,194	3,194	3,131	3,101	3,064	3,014



## 【資金運用】

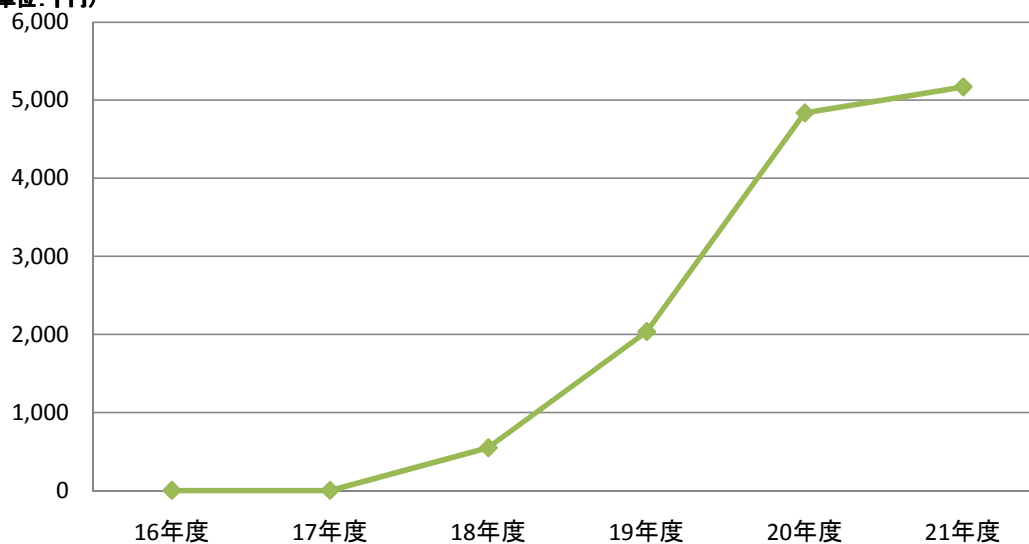
当法人の資金運用については、定期預金及び有価証券(譲渡性預金)に限定しています。資金運用にあたっては国立大学法人法第35条が準用する独立行政法人法第47条の規定に基づき行っています。この運用益は、授業料免除等に係る財源に補填しています。

(単位:千円)

	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
有価証券利息	—	—	—	—	637	5,103
受取利息	0	0	547	2,034	4,198	65
<b>計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>547</b>	<b>2,034</b>	<b>4,836</b>	<b>5,169</b>

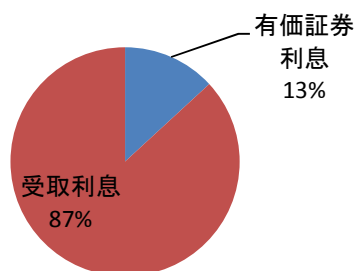
### 運用益の推移

(単位:千円)

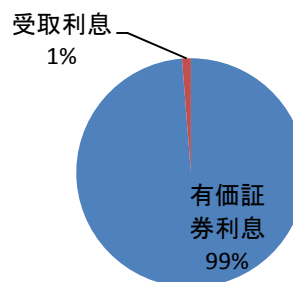


### ◆金融商品別の運用益

#### 20年度



#### 21年度





## 設備整備費補助金【21年度交付決定】

### ◆平成21年度国立大学法人設備整備費補助金

設 備	金 額
質量分析装置等及び関連装置一式	31,343千円
核磁気共鳴装置(NMR)等及び関連装置一式	21,000千円
情報基盤システム一式	74,200千円
実験・実習用装置一式	81,862千円
地上デジタル放送関連設備一式	12,570千円
合 計	220,975千円



全自動岩石分析システム  
(31,332千円)



多機能X線光電子分光装置(56,595千円)



核磁気共鳴装置(19,110千円)

## 施設整備費補助金【21年度交付決定】

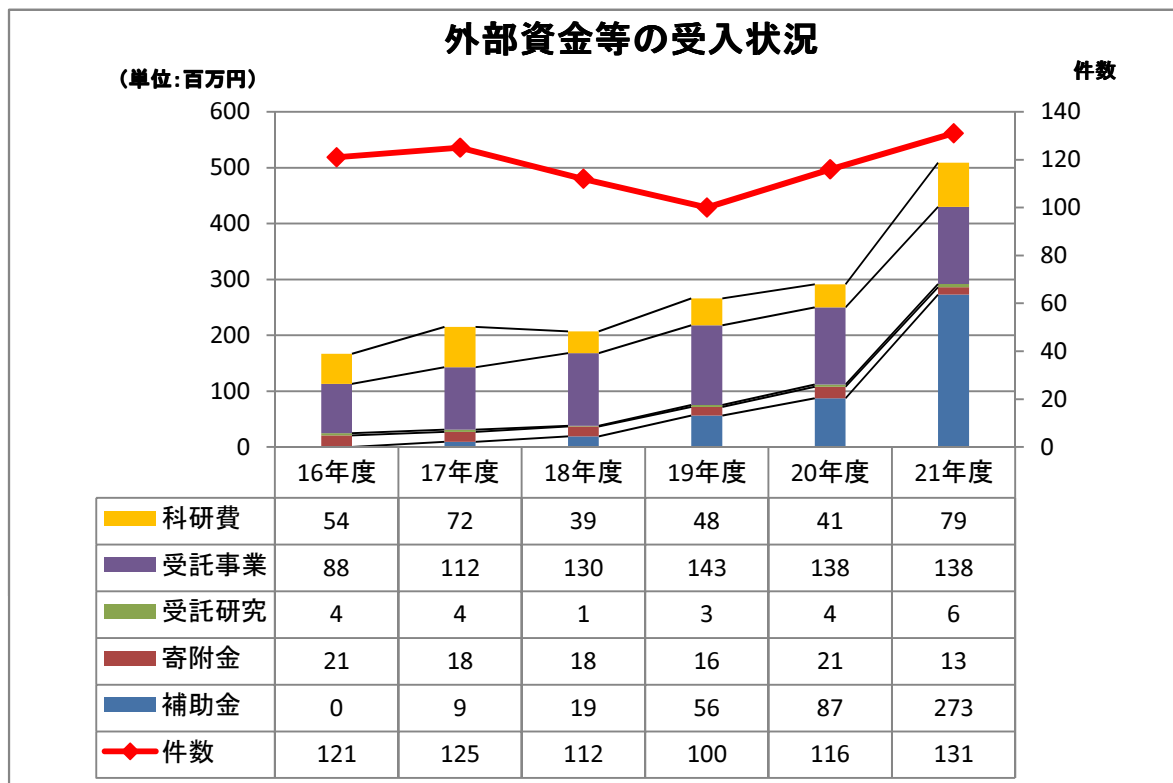


太陽光発電設備(22,200千円)

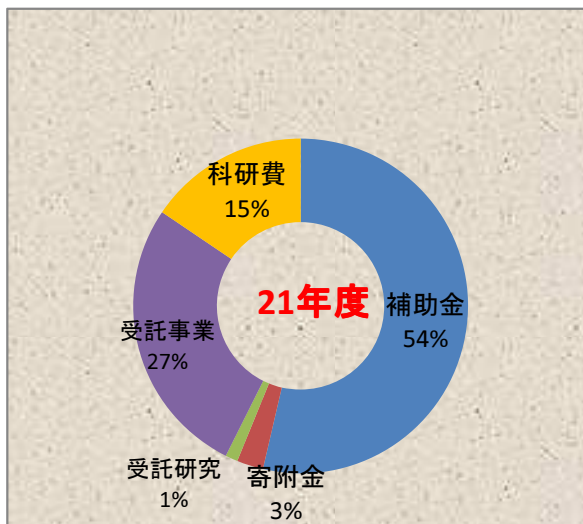
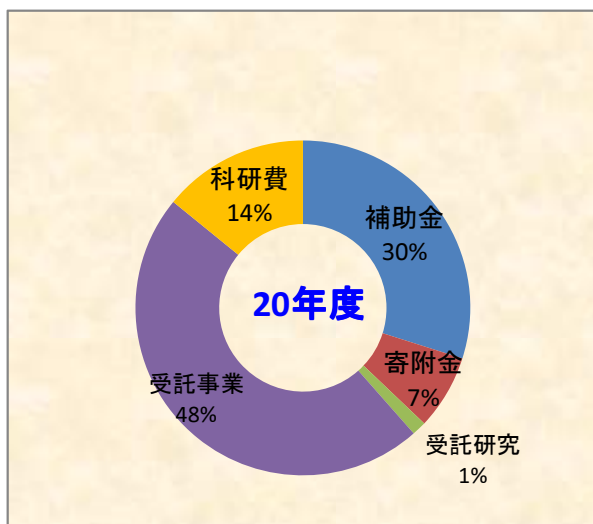
## 外部資金等の受入状況

運営費交付金は毎年度削減され、事業の質を維持し続けるためにも自己収入の増額が重要課題となっております。対策として戦略的教育研究開発室に、研究開発検討部会及び科学研究費補助金プロジェクト検討部会を設置し、外部資金等の獲得に取り組み、「現代GP」などの補助金や科学研究費補助金は大幅に増加しております。

また、以前として受託事業は高い水準を保っております。



### 【外部資金等の構成内訳】



# 財務情報(第1期中期目標期間の推移)

財務諸表等に関する情報について、  
平成16年度から平成21年度までの  
6年間(第1期中期目標期間)の推移  
を記載しております。



## 財務分析

### ◇健全性・安定性

・継続的、安定的に教育研究活動を実施できる財務構造であるかを表す指標です。【流動比率・自己資本比率・運営費交付金比率】

### ◇活動性・収益性

・教育研究の水準の向上のために、財務的に資源が確保されているかを表す指標です。【教育経費比率・研究経費比率・経常利益比率・受取利息比率】

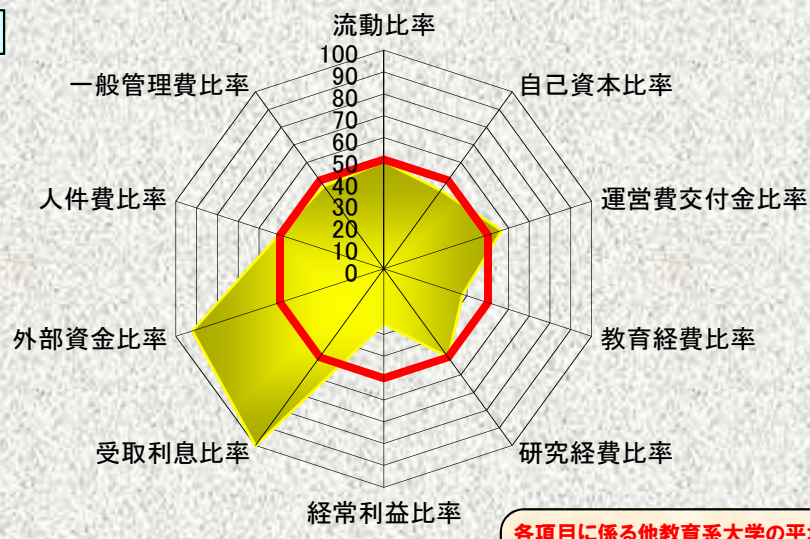
### ◇発展性

・運営費交付金及び学生納付金以外の多様な資金を確保し、財源を安定させているかを表す指標です。【外部資金比率】

### ◇効率性

・教育研究活動を実施する上で資源を効率的に管理しているかを表す指標です。【人件費比率・一般管理費比率】

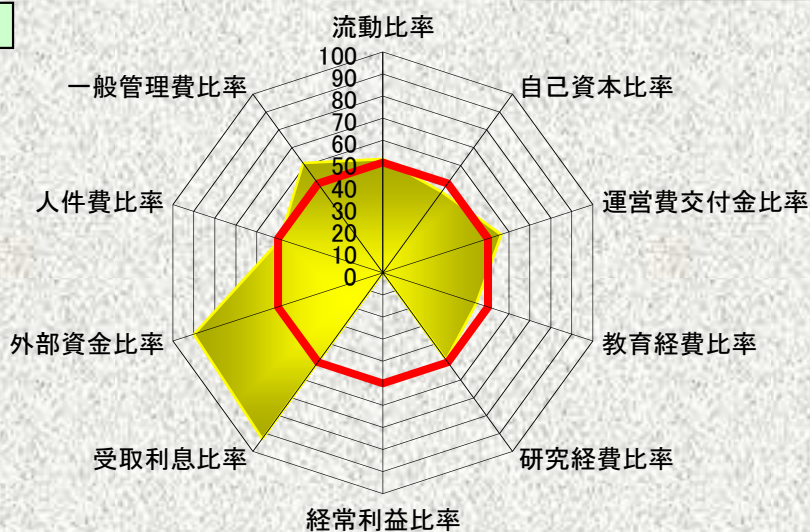
平成21年度



各項目に係る他教育系大学の平均比率(指標値)を50として表示しています。(赤線枠)

【他教育系大学 計10大学】

平成20年度



健全性・安定性

財務指標の説明																						
財務指標	<b>流動比率</b> ↑【高い方が望ましい】																					
計算式	＝流動資産÷流動負債																					
指標内容	1年以内に支払う負債(流動負債)に対して、1年以内に現金化する資産(流動資産)がどの程度確保されているかを示す指標です。																					
<b>流動比率</b>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>108.5%</td> <td>121.4%</td> <td>128.9%</td> <td>126.2%</td> <td>117.1%</td> <td>111.3%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>90.4%</td> <td>102.9%</td> <td>111.0%</td> <td>111.6%</td> <td>113.4%</td> <td>113.6%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	108.5%	121.4%	128.9%	126.2%	117.1%	111.3%	■ 他教育系大学平均	90.4%	102.9%	111.0%	111.6%	113.4%	113.6%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	108.5%	121.4%	128.9%	126.2%	117.1%	111.3%																
■ 他教育系大学平均	90.4%	102.9%	111.0%	111.6%	113.4%	113.6%																
コメント	数値が若干低下しています。主な要因としては、目的積立金の取崩等により、現金及び預金が減少したためです。																					

財務指標の説明																						
財務指標	<b>自己資本比率</b> ↑【高い方が望ましい】																					
計算式	＝自己資本÷(負債＋自己資本)																					
指標内容	純資産構成により健全性を判断する指標です。																					
<b>自己資本比率</b>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>84.8%</td> <td>83.0%</td> <td>83.1%</td> <td>81.9%</td> <td>82.2%</td> <td>80.6%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>93.0%</td> <td>92.9%</td> <td>91.9%</td> <td>91.0%</td> <td>90.8%</td> <td>90.9%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	84.8%	83.0%	83.1%	81.9%	82.2%	80.6%	■ 他教育系大学平均	93.0%	92.9%	91.9%	91.0%	90.8%	90.9%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	84.8%	83.0%	83.1%	81.9%	82.2%	80.6%																
■ 他教育系大学平均	93.0%	92.9%	91.9%	91.0%	90.8%	90.9%																
コメント	数値が若干低下しています。主な要因としては、目的積立金の取崩等により利益剰余金が減少したためです。																					

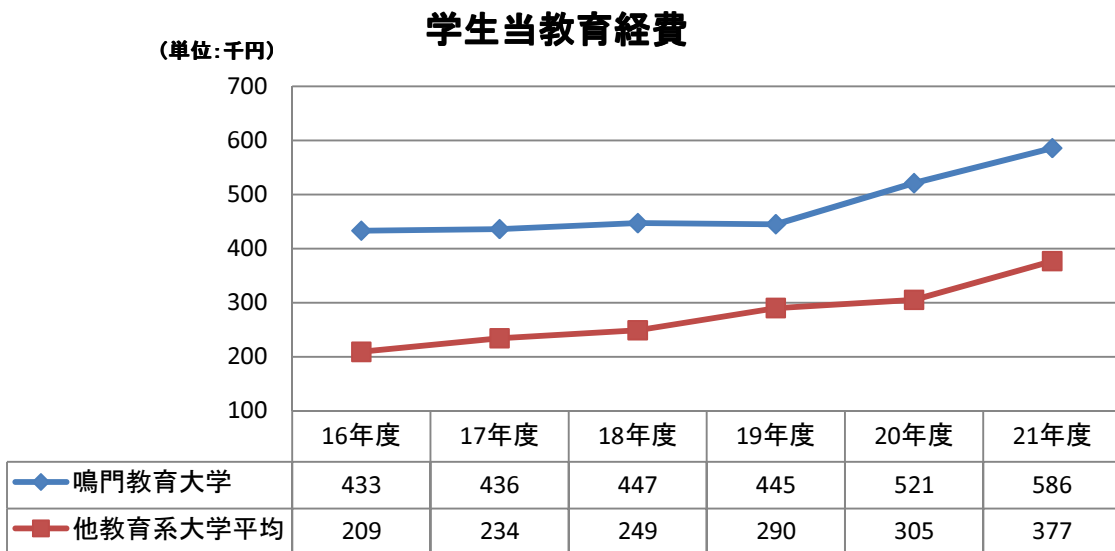
活動性・収益性

財務指標の説明																						
財務指標	業務費対教育経費比率 <span style="float: right;">↑【高い方が望ましい】</span>																					
計算式	=教育経費÷業務費																					
指標内容	教育経費が業務費に占める割合の指標です。																					
<h3>業務費対教育経費比率</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>10.3%</td> <td>10.1%</td> <td>11.0%</td> <td>10.6%</td> <td>12.9%</td> <td>13.4%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>10.1%</td> <td>11.4%</td> <td>12.0%</td> <td>13.7%</td> <td>14.5%</td> <td>17.7%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	10.3%	10.1%	11.0%	10.6%	12.9%	13.4%	■ 他教育系大学平均	10.1%	11.4%	12.0%	13.7%	14.5%	17.7%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	10.3%	10.1%	11.0%	10.6%	12.9%	13.4%																
■ 他教育系大学平均	10.1%	11.4%	12.0%	13.7%	14.5%	17.7%																
コメント	補助金獲得増などに伴い、教育経費比率は増加しています。学生の教育のため、さらに充実を図る必要があります。																					

財務指標の説明																						
財務指標	業務費対研究経費比率 <span style="float: right;">↑【高い方が望ましい】</span>																					
計算式	=研究経費÷業務費																					
指標内容	研究経費が業務費に占める割合の指標です。																					
<h3>業務費対研究経費比率</h3> <table border="1" style="margin: 10px auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>3.4%</td> <td>4.1%</td> <td>3.9%</td> <td>4.0%</td> <td>3.7%</td> <td>3.6%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>3.1%</td> <td>3.2%</td> <td>3.5%</td> <td>3.8%</td> <td>3.8%</td> <td>3.6%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	3.4%	4.1%	3.9%	4.0%	3.7%	3.6%	■ 他教育系大学平均	3.1%	3.2%	3.5%	3.8%	3.8%	3.6%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	3.4%	4.1%	3.9%	4.0%	3.7%	3.6%																
■ 他教育系大学平均	3.1%	3.2%	3.5%	3.8%	3.8%	3.6%																
コメント	研究経費比率は若干減少しています。本学の研究のため、より一層の充実を図る必要があります。																					

**財務指標の説明**

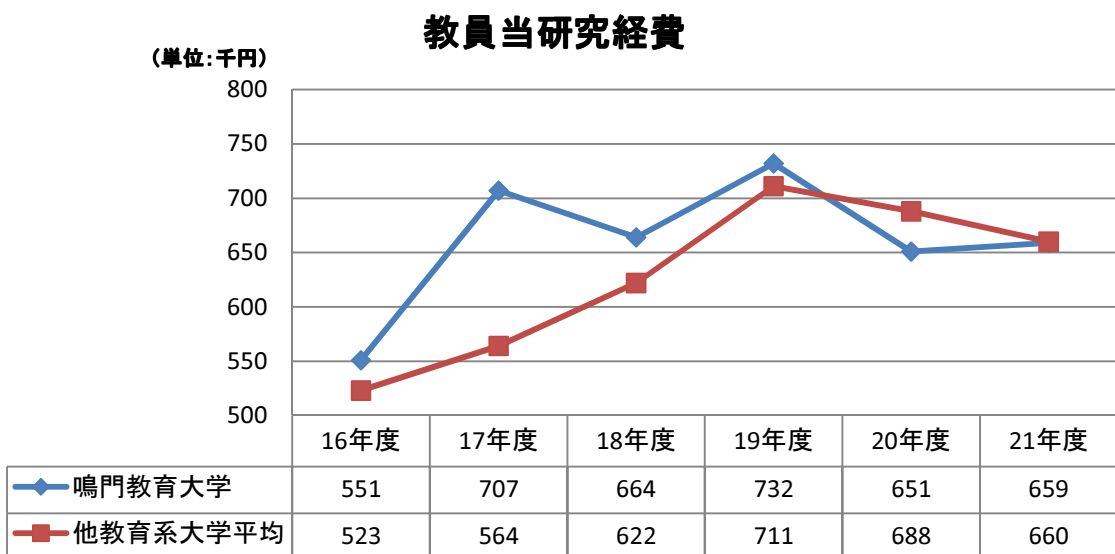
財務指標	<b>学生当教育経費</b>	↑【高い方が望ましい】
計算式	＝教育経費÷学生実員	
指標内容	学生一人当たりの教育経費であり、この数値が大きいほど学生一人当たりの教育に要する経費が高いと判断される指標です。	



コメント	教育経費の増額により依然として高い水準を保っています。
------	-----------------------------

**財務指標の説明**

財務指標	<b>教員当研究経費</b>	↑【高い方が望ましい】
計算式	＝研究経費÷教員実員	
指標内容	教員一人当たりの研究活動を経費面で示す指標です。(常勤の教員のみ。)	



コメント	研究経費の増加により教員当研究経費比率は若干増加しています。本学の研究推進のため、さらに充実を図る必要があります。
------	---

財務指標の説明																						
財務指標	<b>経常利益比率</b> ↑【高い方が望ましい】																					
計算式	＝経常利益÷経常収益																					
指標内容	経常収益に占める経常利益の割合を示す指標です。																					
<h3>経常利益比率</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>3.4%</td> <td>2.4%</td> <td>1.7%</td> <td>0.5%</td> <td>-0.3%</td> <td>-0.1%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>2.6%</td> <td>2.3%</td> <td>2.7%</td> <td>2.9%</td> <td>1.5%</td> <td>-0.2%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	3.4%	2.4%	1.7%	0.5%	-0.3%	-0.1%	■ 他教育系大学平均	2.6%	2.3%	2.7%	2.9%	1.5%	-0.2%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	3.4%	2.4%	1.7%	0.5%	-0.3%	-0.1%																
■ 他教育系大学平均	2.6%	2.3%	2.7%	2.9%	1.5%	-0.2%																
コメント	目的積立金を取崩して費用が発生したことにより、経常利益比率に大きく影響しています。																					

財務指標の説明																						
財務指標	<b>受取利息比率</b> ↑【高い方が望ましい】																					
計算式	＝(受取利息＋有価証券利息)÷(現金預金＋有価証券)																					
指標内容	現金預金、有価証券からどれだけの利息を得ているかを示す指標です。																					
<h3>受取利息比率</h3> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>0.00%</td> <td>0.00%</td> <td>0.04%</td> <td>0.11%</td> <td>0.39%</td> <td>0.45%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>0.01%</td> <td>0.00%</td> <td>0.02%</td> <td>0.09%</td> <td>0.21%</td> <td>0.16%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	0.00%	0.00%	0.04%	0.11%	0.39%	0.45%	■ 他教育系大学平均	0.01%	0.00%	0.02%	0.09%	0.21%	0.16%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	0.00%	0.00%	0.04%	0.11%	0.39%	0.45%																
■ 他教育系大学平均	0.01%	0.00%	0.02%	0.09%	0.21%	0.16%																
コメント	有価証券の取得や定期預金などの資金運用により、受取利息比率は着実に増加しています。																					



## 発展性

財務指標の説明																						
財務指標	<b>外部資金比率</b> <span style="float: right;">↑【高い方が望ましい】</span>																					
計算式	$=(\text{受託研究等収益} + \text{受託事業等収益} + \text{寄附金収益}) \div \text{経常収益}$																					
指標内容	経常収益に占める外部資金収益の比率を示す指標です。																					
<h3>外部資金比率</h3> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>2.5%</td> <td>2.8%</td> <td>3.5%</td> <td>3.6%</td> <td>3.6%</td> <td>3.5%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>1.4%</td> <td>1.6%</td> <td>1.8%</td> <td>2.0%</td> <td>2.0%</td> <td>1.9%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	2.5%	2.8%	3.5%	3.6%	3.6%	3.5%	■ 他教育系大学平均	1.4%	1.6%	1.8%	2.0%	2.0%	1.9%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	2.5%	2.8%	3.5%	3.6%	3.6%	3.5%																
■ 他教育系大学平均	1.4%	1.6%	1.8%	2.0%	2.0%	1.9%																
コメント	JICA関連の国際交流事業の獲得に努め、依然として高い水準を保っています。																					

## 効率性

財務指標の説明																						
財務指標	<b>学生当業務コスト</b> <span style="float: right;">↓【低い方が望ましい】</span>																					
計算式	$= \text{業務コスト} \div \text{学生実員}$																					
指標内容	学生一人当たりに係るコストであり、この数値が大きいほど学生一人当たりのコスト経費が高いと判断される指標です。																					
<h3>学生当業務コスト</h3> <p>(単位: 千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>4,813</td> <td>4,225</td> <td>4,132</td> <td>3,828</td> <td>3,896</td> <td>3,980</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>2,082</td> <td>1,916</td> <td>1,936</td> <td>1,851</td> <td>1,856</td> <td>1,854</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	4,813	4,225	4,132	3,828	3,896	3,980	■ 他教育系大学平均	2,082	1,916	1,936	1,851	1,856	1,854
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	4,813	4,225	4,132	3,828	3,896	3,980																
■ 他教育系大学平均	2,082	1,916	1,936	1,851	1,856	1,854																
コメント	前年度に対し若干増加しています。他の教育系大学と比較して学生定員が少ないので経費に大きく影響しています。																					

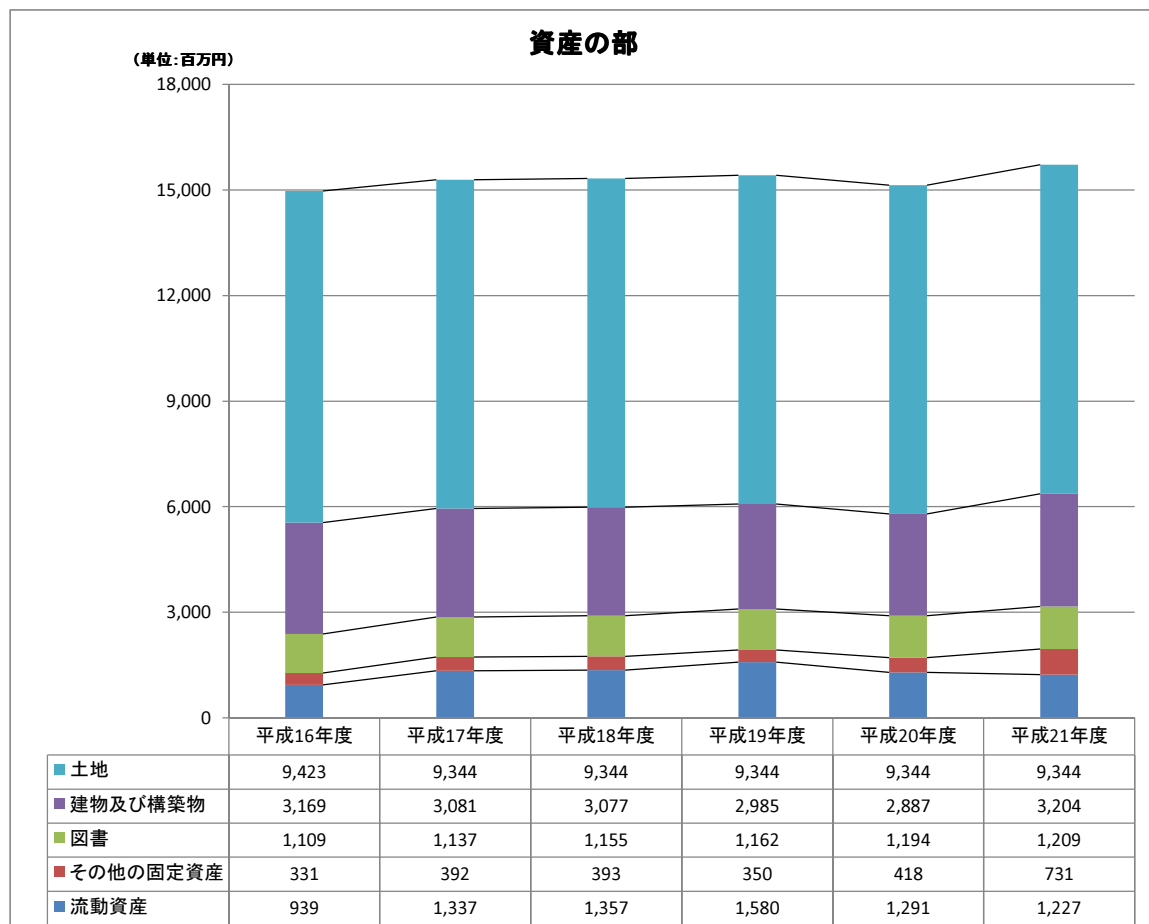
財務指標の説明																						
財務指標	<b>人件費比率</b> ↓【低い方が望ましい】																					
計算式	＝人件費÷業務費																					
指標内容	人件費が業務費に占める割合の指標です。大学本来の業務を効率よく行うためにはある程度比率は低い方が望ましい。																					
<b>人件費比率</b>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>81.2%</td> <td>80.2%</td> <td>79.1%</td> <td>79.4%</td> <td>76.8%</td> <td>76.2%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>84.1%</td> <td>82.5%</td> <td>81.4%</td> <td>79.2%</td> <td>78.5%</td> <td>75.4%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	81.2%	80.2%	79.1%	79.4%	76.8%	76.2%	■ 他教育系大学平均	84.1%	82.5%	81.4%	79.2%	78.5%	75.4%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	81.2%	80.2%	79.1%	79.4%	76.8%	76.2%																
■ 他教育系大学平均	84.1%	82.5%	81.4%	79.2%	78.5%	75.4%																
コメント	総人件費改革に従って人件費の削減に向けた努力を行ったことにより、着実に人件費比率は低下しています。																					

財務指標の説明																						
財務指標	<b>一般管理費比率</b> ↓【低い方が望ましい】																					
計算式	＝一般管理費÷業務費																					
指標内容	一般管理費と業務費の比率を示す指標です。一般管理費は大学の管理運営に係る費用であり、大学本来の業務を効率よく行うためにはある程度低い方が望ましい。																					
<b>一般管理費比率</b>																						
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>16年度</th> <th>17年度</th> <th>18年度</th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>◆ 鳴門教育大学</td> <td>4.8%</td> <td>4.7%</td> <td>5.3%</td> <td>4.4%</td> <td>4.8%</td> <td>4.2%</td> </tr> <tr> <td>■ 他教育系大学平均</td> <td>4.4%</td> <td>4.1%</td> <td>3.9%</td> <td>3.9%</td> <td>3.9%</td> <td>4.5%</td> </tr> </tbody> </table>			16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	◆ 鳴門教育大学	4.8%	4.7%	5.3%	4.4%	4.8%	4.2%	■ 他教育系大学平均	4.4%	4.1%	3.9%	3.9%	3.9%	4.5%
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																
◆ 鳴門教育大学	4.8%	4.7%	5.3%	4.4%	4.8%	4.2%																
■ 他教育系大学平均	4.4%	4.1%	3.9%	3.9%	3.9%	4.5%																
コメント	大学全体の管理運営を行うための経費です。一般管理費比率は若干減少しています。また、学生募集に経費を要する一方で、維持管理経費等の抑制努力を継続しなくてはなりません。																					

## 貸借対照表

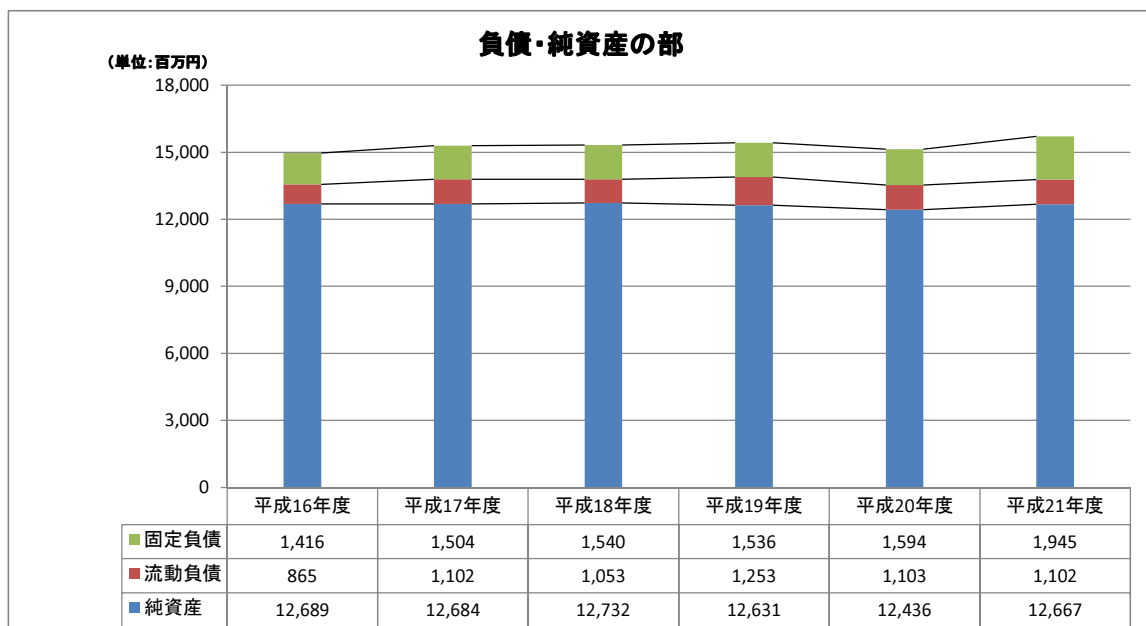
(単位:百万円)

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
<b>資産の部</b>						
<b>I 固定資産</b>						
<b>1 有形固定資産</b>						
土地	9,423	9,344	9,344	9,344	9,344	9,344
建物	3,261	3,355	3,513	3,625	3,717	4,168
減価償却累計額(建物)	△ 427	△ 592	△ 758	△ 931	△ 1,105	△ 1,270
構築物	622	625	664	668	682	736
減価償却累計額(構築物)	△ 287	△ 307	△ 342	△ 377	△ 407	△ 430
機械装置	7	7	7	10	10	31
減価償却累計額(機械装置)	△ 1	△ 3	△ 4	△ 5	△ 6	△ 7
工具器具備品	357	386	444	521	698	910
減価償却累計額(工具器具備品)	△ 96	△ 82	△ 162	△ 250	△ 346	△ 323
図書	1,109	1,137	1,155	1,162	1,194	1,209
車両運搬具	13	13	13	13	13	13
減価償却累計額(車両運搬具)	△ 3	△ 6	△ 9	△ 10	△ 12	△ 12
建設仮勘定	—	3	24	3	2	—
<b>有形固定資産合計</b>	<b>13,978</b>	<b>13,883</b>	<b>13,889</b>	<b>13,775</b>	<b>13,785</b>	<b>14,370</b>
<b>2 無形固定資産</b>						
ソフトウェア	52	70	79	64	56	117
<b>無形固定資産合計</b>	<b>52</b>	<b>71</b>	<b>79</b>	<b>65</b>	<b>57</b>	<b>117</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>14,031</b>	<b>13,954</b>	<b>13,968</b>	<b>13,840</b>	<b>13,842</b>	<b>14,488</b>
<b>II 流動資産</b>						
現金及び預金	922	1,294	1,292	1,533	435	254
未収学生納付金収入	8	8	6	8	7	11
その他未収入金	7	34	47	38	59	61
有価証券	—	—	—	—	790	900
前渡金	—	—	10	—	—	—
<b>流動資産合計</b>	<b>939</b>	<b>1,337</b>	<b>1,357</b>	<b>1,580</b>	<b>1,291</b>	<b>1,227</b>
<b>資産合計</b>	<b>14,971</b>	<b>15,291</b>	<b>15,326</b>	<b>15,421</b>	<b>15,134</b>	<b>15,715</b>



(単位:百万円)

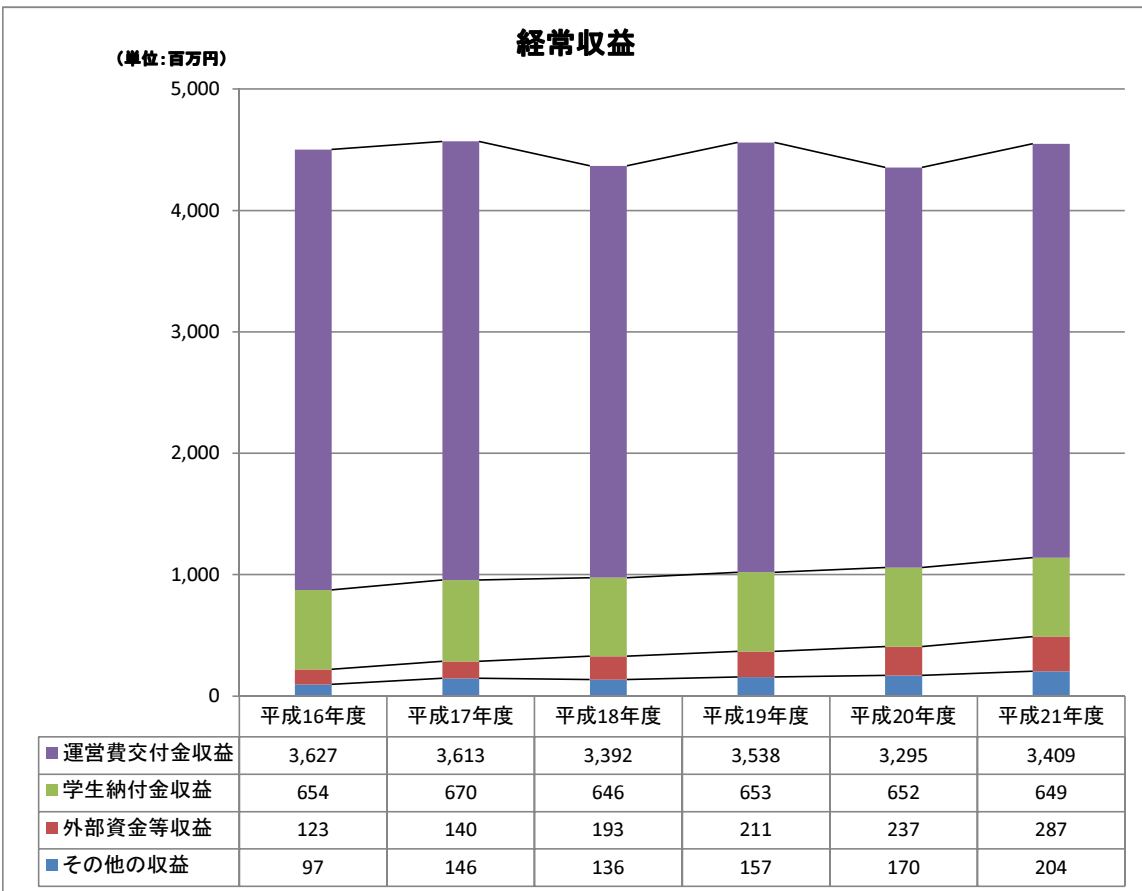
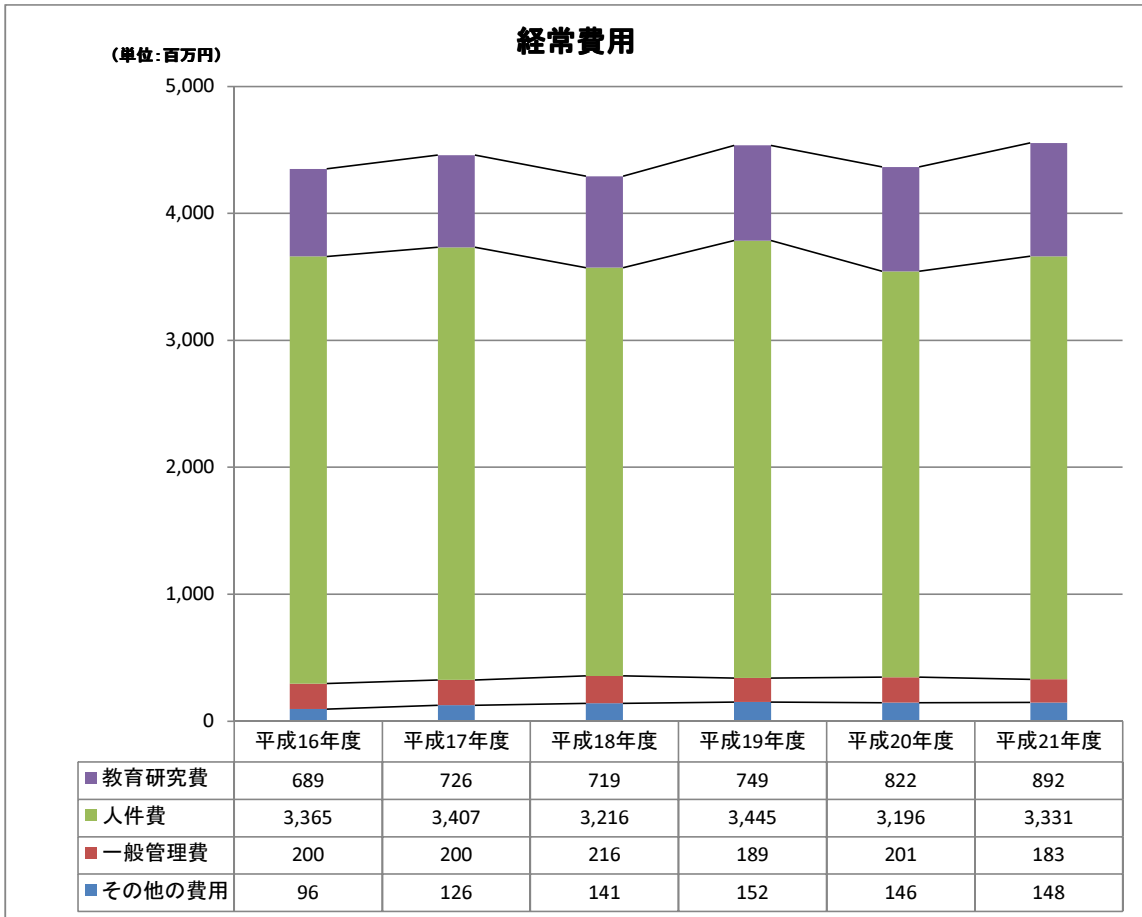
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
<b>負債の部</b>						
<b>I 固定負債</b>						
資産見返負債	1,371	1,407	1,476	1,507	1,594	1,868
資産見返運営費交付金等	147	193	265	343	450	564
資産見返補助金等	—	—	0	6	13	183
資産見返寄附金	12	36	40	43	40	41
資産見返物品受贈額	1,210	1,173	1,145	1,109	1,089	1,078
建設仮勘定見返運営費交付金	—	—	3	3	0	—
建設仮勘定見返施設費	—	3	21	—	—	—
長期借入金	31	—	—	—	—	—
長期未払金	13	97	64	29	—	77
<b>固定負債合計</b>	<b>1,416</b>	<b>1,504</b>	<b>1,540</b>	<b>1,536</b>	<b>1,594</b>	<b>1,945</b>
<b>II 流動負債</b>						
運営費交付金債務	166	370	424	483	394	—
寄附金債務	28	33	32	32	41	44
承継剰余金債務	38	38	38	—	—	—
預り金	34	48	42	57	56	51
一年内返済予定長期借入金	15	—	—	—	—	—
未払金	581	609	513	679	610	1,007
未払消費税等	0	1	0	0	—	—
<b>流動負債合計</b>	<b>865</b>	<b>1,102</b>	<b>1,053</b>	<b>1,253</b>	<b>1,103</b>	<b>1,102</b>
<b>負債合計</b>	<b>2,281</b>	<b>2,607</b>	<b>2,593</b>	<b>2,790</b>	<b>2,698</b>	<b>3,048</b>
<b>純資産の部</b>						
<b>I 資本金</b>						
政府出資金	13,221	13,182	13,182	13,182	13,182	13,182
<b>資本金合計</b>	<b>13,221</b>	<b>13,182</b>	<b>13,182</b>	<b>13,182</b>	<b>13,182</b>	<b>13,182</b>
<b>II 資本剰余金</b>						
資本剰余金	24	133	309	392	543	1,059
損益外減価償却累計額(—)	△ 717	△ 903	△ 1,106	△ 1,315	△ 1,519	△ 1,722
<b>資本剰余金合計</b>	<b>△ 693</b>	<b>△ 769</b>	<b>△ 797</b>	<b>△ 922</b>	<b>△ 976</b>	<b>△ 663</b>
<b>III 利益剰余金(繰越欠損金)</b>						
目的積立金	—	151	259	296	175	—
積立金(前期繰越欠損金)	—	9	12	12	13	14
当期末処分利益(又は当期末処理損失)	161	110	75	63	40	133
(うち当期総利益又は当期総損失)	161	110	75	63	40	133
<b>利益剰余金(繰越欠損金)合計</b>	<b>161</b>	<b>271</b>	<b>346</b>	<b>371</b>	<b>230</b>	<b>147</b>
<b>純資産合計</b>	<b>12,689</b>	<b>12,684</b>	<b>12,732</b>	<b>12,631</b>	<b>12,436</b>	<b>12,667</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>14,971</b>	<b>15,291</b>	<b>15,326</b>	<b>15,421</b>	<b>15,134</b>	<b>15,715</b>



# 損益計算書

(単位:百万円)

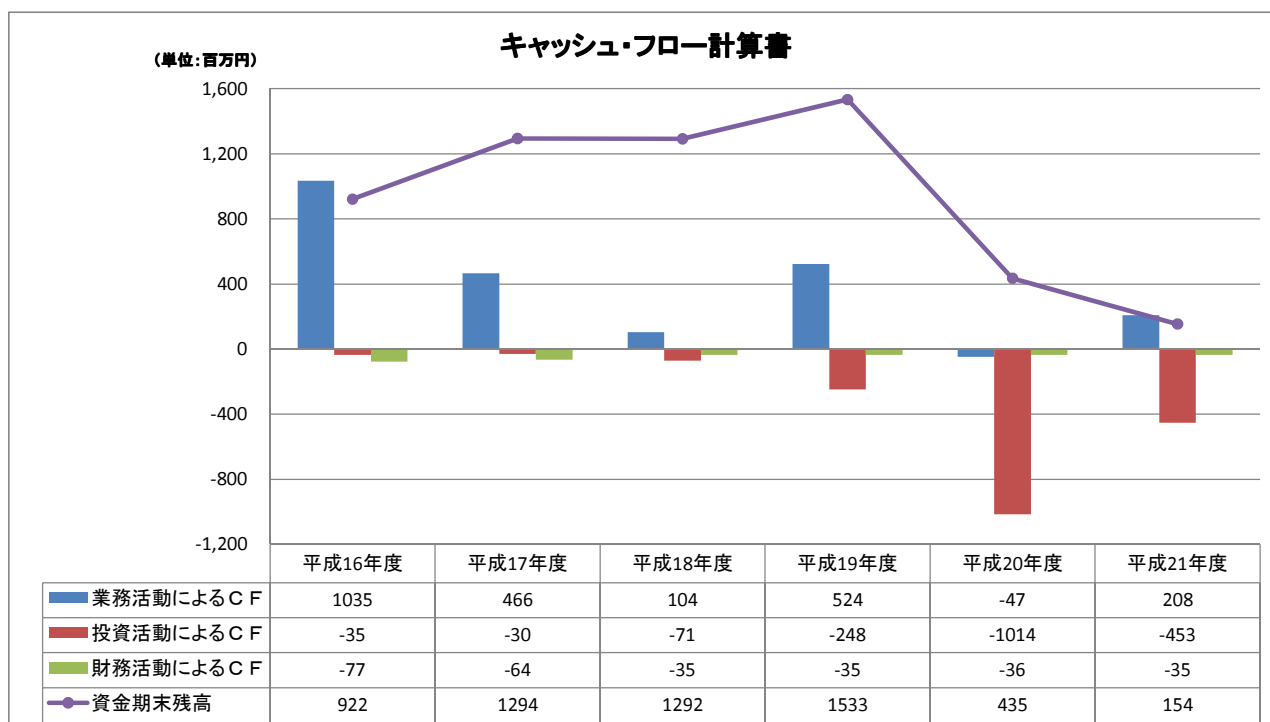
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
<b>経常費用</b>						
業務費	4,148	4,252	4,069	4,343	4,162	4,370
教育経費	427	430	447	458	536	586
研究経費	141	174	159	175	153	157
教育研究支援経費	121	122	113	116	133	149
受託研究費	3	4	1	2	4	6
受託事業費	87	111	129	143	138	138
役員人件費	51	51	60	59	59	114
教員人件費	2,437	2,484	2,340	2,552	2,270	2,328
職員人件費	877	872	816	834	867	889
一般管理費	200	200	216	189	201	183
財務費用	1	1	3	2	1	0
支払利息	1	1	3	2	1	0
雑損	—	4	3	0	0	0
<b>経常費用合計</b>	<b>4,350</b>	<b>4,459</b>	<b>4,292</b>	<b>4,535</b>	<b>4,365</b>	<b>4,554</b>
<b>経常収益</b>						
運営費交付金収益	3,627	3,613	3,392	3,538	3,295	3,409
授業料収益	518	531	519	529	529	515
入学料収益	109	109	105	103	100	111
検定料収益	27	30	22	21	23	23
受託研究等収益	3	4	1	2	4	6
受託研究等収益(国及び地方公共団体)	1	1	—	—	—	—
受託研究等収益(国及び地方公共団体以外)	2	3	1	2	4	6
受託事業等収益	87	111	129	143	138	138
受託事業等収益(国及び地方公共団体)	8	18	17	36	28	30
受託事業等収益(国及び地方公共団体以外)	79	93	112	106	109	108
寄附金収益	22	9	19	16	14	12
施設費収益	11	7	26	0	2	34
補助金等収益	—	9	18	50	79	97
財務収益	0	0	0	2	4	5
受取利息	0	0	0	2	4	0
有価証券利息	—	—	—	—	0	5
雑益	54	76	61	71	65	89
財産貸付料収入	21	22	48	47	43	44
寄宿料収入	24	25	—	—	—	—
公開講座等収入	1	2	—	—	—	—
講習料収入	—	—	1	1	0	9
大学入試センター試験実施料収入	5	—	—	—	—	—
文献複写料収入	0	0	1	1	0	0
その他の雑益	0	24	10	21	20	34
資産見返負債戻入	38	65	70	80	96	106
資産見返運営費交付金等戻入	3	25	39	54	70	85
資産見返補助金等戻入	—	—	0	0	0	5
資産見返寄附金戻入	0	1	3	2	5	3
資産見返物品受贈額戻入	34	37	27	22	20	11
<b>経常収益合計</b>	<b>4,501</b>	<b>4,569</b>	<b>4,367</b>	<b>4,559</b>	<b>4,354</b>	<b>4,549</b>
<b>経常利益(又は経常損失)</b>	<b>151</b>	<b>110</b>	<b>75</b>	<b>24</b>	<b>△ 11</b>	<b>△ 5</b>
<b>臨時損失</b>						
固定資産除却損	0	—	—	—	—	14
その他	323	—	—	13	—	22
<b>臨時損失合計</b>	<b>323</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>13</b>	<b>—</b>	<b>37</b>
<b>臨時利益</b>						
運営費交付金収益(※)	—	—	—	—	—	137
承継剰余金債務戻入	—	—	—	38	—	—
その他	333	—	—	13	—	—
<b>臨時利益合計</b>	<b>333</b>	<b>—</b>	<b>—</b>	<b>52</b>	<b>—</b>	<b>137</b>
<b>当期純利益(当期純損失)</b>	<b>161</b>	<b>110</b>	<b>75</b>	<b>63</b>	<b>△ 11</b>	<b>95</b>
目的積立金取崩額	—	—	—	—	51	38
<b>当期総利益(当期総損失)</b>	<b>161</b>	<b>110</b>	<b>75</b>	<b>63</b>	<b>40</b>	<b>133</b>



## キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

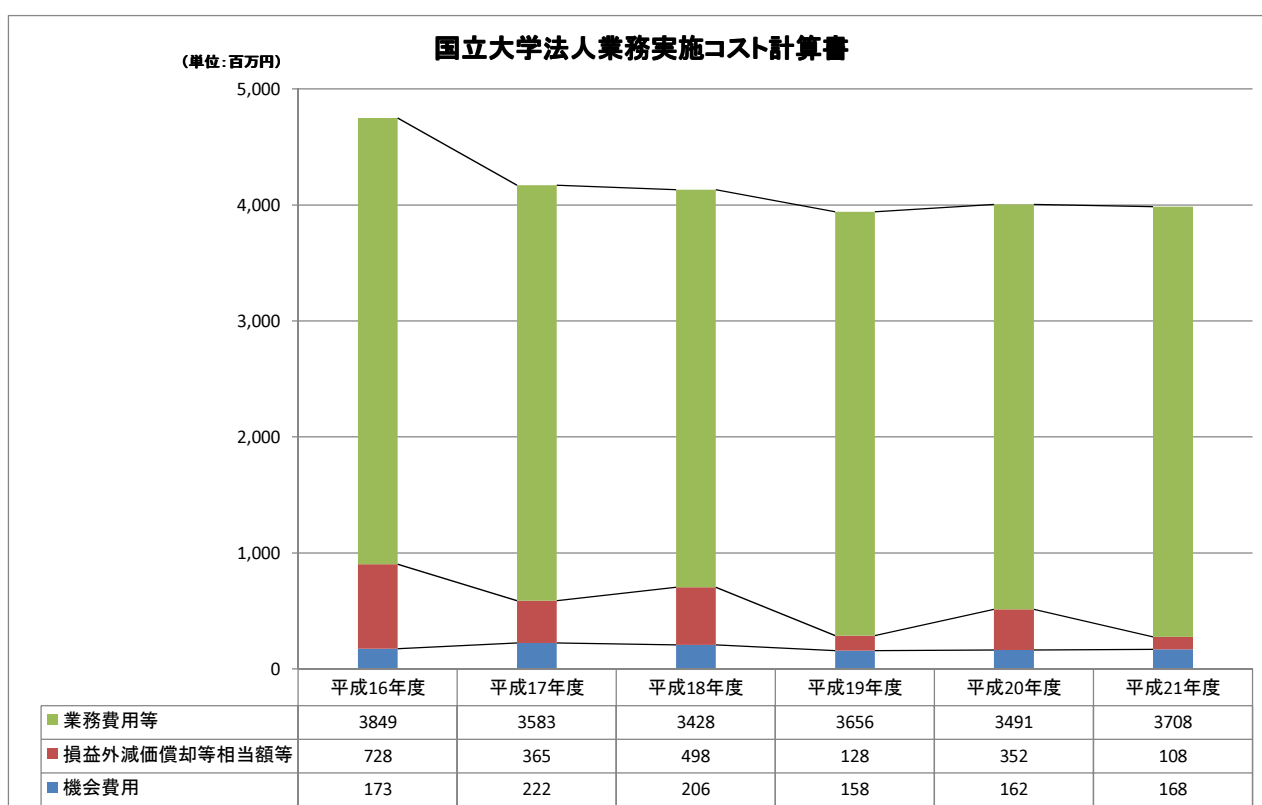
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
<b>I 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>						
原材料、商品又はサービスの購入による支出	△ 471	△ 687	△ 724	△ 744	△ 763	△ 861
人件費支出	△ 3,173	△ 3,399	△ 3,370	△ 3,219	△ 3,403	△ 3,241
その他の業務支出	△ 150	△ 175	△ 195	△ 190	△ 178	△ 169
運営費交付金収入	3,944	3,890	3,560	3,731	3,380	3,352
授業料収入	484	506	494	503	499	488
入学金収入	101	108	104	99	99	105
検定料収入	27	30	22	21	23	23
受託研究等収入	4	4	1	2	4	6
受託事業等収入	80	85	117	150	118	136
補助金等収入	—	9	18	56	86	272
寄附金収入	54	17	18	15	20	12
その他の業務収入	100	61	61	79	65	88
預り金の増加(減少)	34	14	△ 5	17	△ 1	△ 5
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>1,035</b>	<b>466</b>	<b>104</b>	<b>524</b>	<b>△ 47</b>	<b>208</b>
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>						
有価証券の純増減額	—	—	—	—	△ 790	△ 110
有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出	△ 68	△ 219	△ 291	△ 274	△ 253	△ 621
有形固定資産及び無形固定資産の売却による収入	0	73	—	—	—	—
定期預金等への支出	—	—	—	△ 300	△ 900	△ 100
定期預金等の払戻による収入	—	—	—	300	900	—
施設費による収入	32	68	219	24	24	372
国立大学財務・経営センターへの納付による支出	—	△ 9	—	—	—	—
その他の投資収入	—	56	—	—	—	—
<b>小計</b>	<b>△ 35</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 71</b>	<b>△ 250</b>	<b>△ 1,019</b>	<b>△ 459</b>
利息及び配当金の受取額	0	0	0	2	4	5
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 35</b>	<b>△ 30</b>	<b>△ 71</b>	<b>△ 248</b>	<b>△ 1,014</b>	<b>△ 453</b>
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>						
リース債務の返済による支出	△ 76	△ 63	△ 32	△ 33	△ 34	△ 35
<b>小計</b>	<b>△ 76</b>	<b>△ 63</b>	<b>△ 32</b>	<b>△ 33</b>	<b>△ 34</b>	<b>△ 35</b>
利息の支払額	△ 1	0	△ 3	△ 2	△ 1	0
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 77</b>	<b>△ 64</b>	<b>△ 35</b>	<b>△ 35</b>	<b>△ 36</b>	<b>△ 35</b>
<b>IV 資金増加額(又は減少額)</b>	<b>922</b>	<b>372</b>	<b>△ 2</b>	<b>240</b>	<b>△ 1,097</b>	<b>△ 281</b>
<b>V 資金期首残高</b>	<b>—</b>	<b>922</b>	<b>1,294</b>	<b>1,292</b>	<b>1,533</b>	<b>435</b>
<b>VI 資金期末残高</b>	<b>922</b>	<b>1,294</b>	<b>1,292</b>	<b>1,533</b>	<b>435</b>	<b>154</b>



# 国立大学法人等業務実施コスト計算書

(単位:百万円)

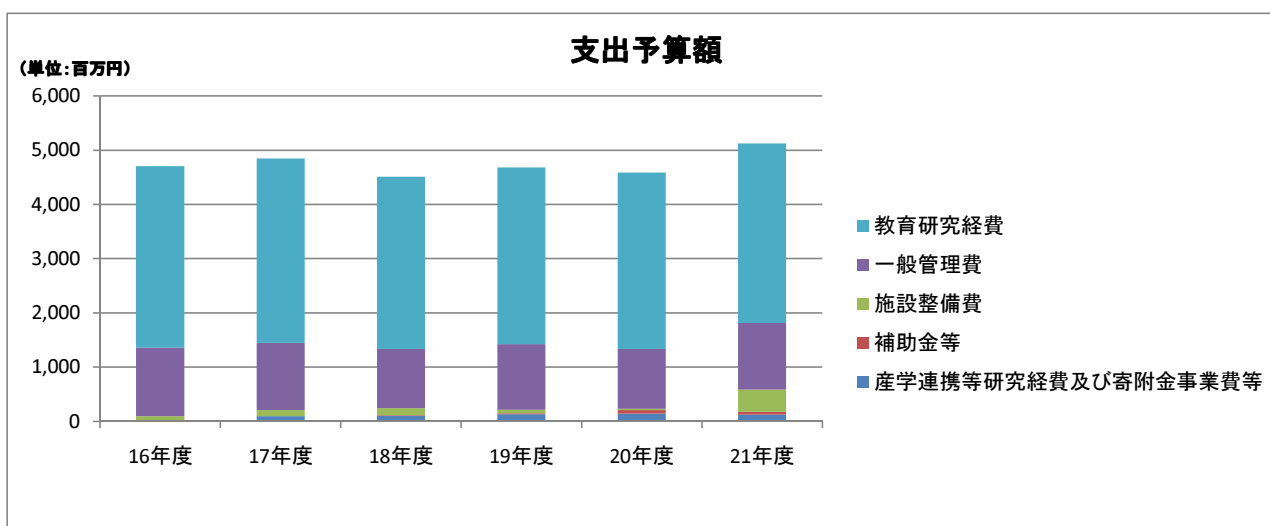
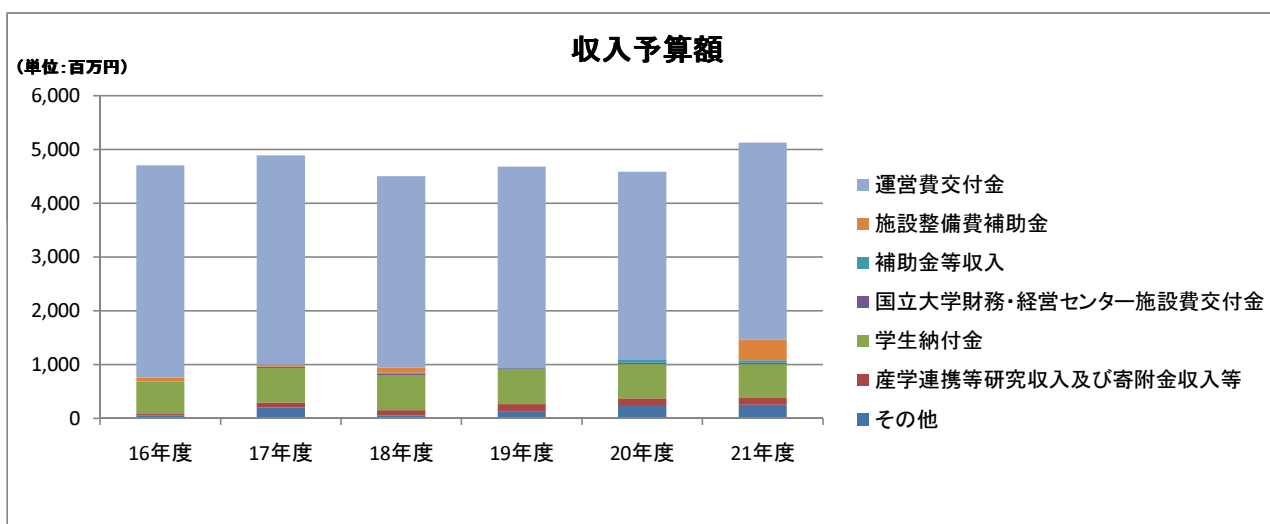
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
<b>I 業務費用</b>						
<b>(1) 損益計算書上の費用</b>	4,674	4,459	4,292	4,549	4,365	4,592
業務費	4,148	4,252	4,069	4,343	4,162	4,370
一般管理費	200	200	216	189	201	183
財務費用	1	1	3	2	1	0
雑損	—	4	3	0	0	0
臨時損失	323	—	—	13	—	37
<b>(2) (控除) 自己収入等</b>	△ 824	△ 875	△ 863	△ 893	△ 874	△ 883
授業料収益	△ 518	△ 531	△ 519	△ 529	△ 529	△ 515
入学科収益	△ 109	△ 109	△ 105	△ 103	△ 100	△ 111
検定料収益	△ 27	△ 30	△ 22	△ 21	△ 23	△ 23
受託研究等収益	△ 3	△ 4	△ 1	△ 2	△ 4	△ 6
受託事業等収益	△ 87	△ 111	△ 129	△ 143	△ 138	△ 138
寄附金収益	△ 22	△ 9	△ 19	△ 16	△ 14	△ 12
財務収益	0	0	0	△ 2	△ 4	△ 5
雑益	△ 54	△ 76	△ 61	△ 71	△ 54	△ 66
資産見返寄附金戻入	0	△ 1	△ 3	△ 2	△ 5	△ 3
臨時利益	—	—	—	0	—	—
<b>業務費用合計</b>	<b>3,849</b>	<b>3,583</b>	<b>3,428</b>	<b>3,656</b>	<b>3,491</b>	<b>3,708</b>
<b>II 損益外減価償却等相当額</b>	717	253	203	208	204	203
損益外減価償却相当額	717	212	204	208	204	214
損益外固定資産除却相当額	0	40	0	0	0	△ 11
<b>III 損益外減損損失累計額</b>	—	—	0	—	—	—
<b>IV 引当外賞与増加見積額</b>	—	—	—	△ 5	△ 19	2
<b>V 引当外退職給付増加見積額</b>	10	110	292	△ 75	167	△ 98
<b>VI 機会費用</b>	173	222	206	158	162	168
国又は地方公共団体の無償又は減額された使用料による貸借取引の機会費用	2	1	1	1	0	0
政府出資等の機会費用	169	220	204	157	162	168
無利子又は通常よりも有利な条件による融資取引の機会費用	0	0	—	—	—	—
<b>VII 国立大学法人等業務実施コスト</b>	<b>4,750</b>	<b>4,170</b>	<b>4,132</b>	<b>3,942</b>	<b>4,005</b>	<b>3,984</b>





(単位:百万円)

区 分	予 算 額					
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
収入						
運営費交付金	3,945	3,890	3,560	3,732	3,488	3,658
施設整備費補助金	73	40	97	—	—	386
施設整備資金貸付金償還時補助金	1	16	—	—	—	—
補助金等収入	—	—	15	17	62	52
国立大学財務・経営センター施設費交付金	—	24	24	24	24	24
自己収入	662	823	705	731	704	706
授業料、入学料及び検定料収入	606	639	653	639	637	629
財産処分収入	—	74	—	—	—	—
雑収入	56	110	52	92	67	77
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	25	96	101	135	145	126
貸付回収金	—	—	—	—	—	—
目的積立金取崩	—	—	—	40	162	175
計	4,706	4,889	4,502	4,679	4,585	5,127
支出						
業務費	3,348	3,398	3,173	3,252	3,248	3,314
教育研究経費	3,348	3,398	3,173	3,252	3,248	3,314
一般管理費	1,259	1,241	1,092	1,211	1,106	1,224
施設整備費	73	112	131	64	24	410
補助金等	—	—	15	17	62	52
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	25	96	101	135	145	126
貸付金	—	—	—	—	—	1
長期借入金償還金	1	16	—	—	—	—
国立大学財務・経営センター施設費納付金	—	26	—	—	—	—
計	4,706	4,889	4,512	4,679	4,585	5,127
収入－支出	0	0	△ 10	0	0	0

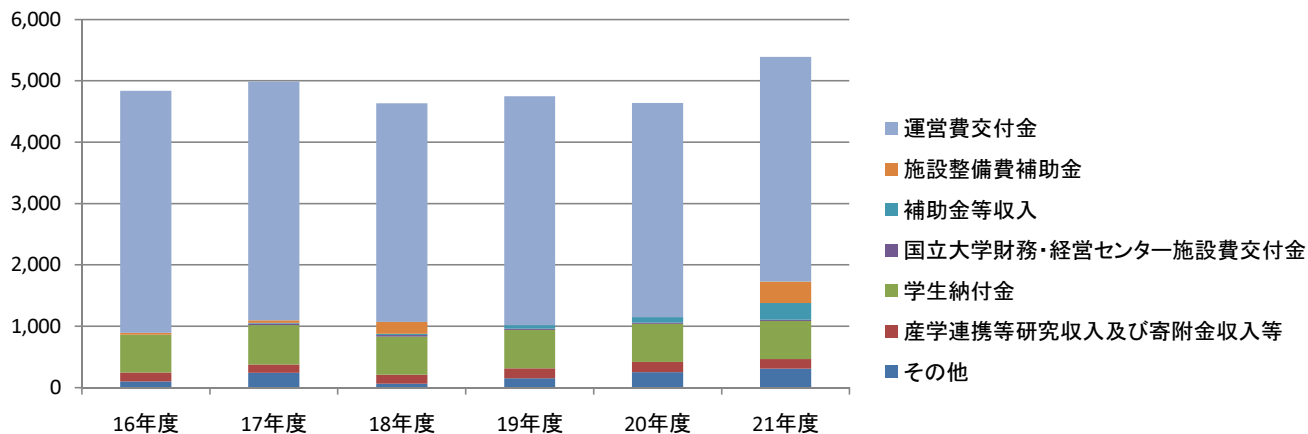


(単位:百万円)

区 分	決 算 額					
	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
収入						
運営費交付金	3,945	3,890	3,560	3,732	3,488	3,658
施設整備費補助金	33	44	196	—	—	349
施設整備資金貸付金償還時補助金	1	48	—	—	—	—
補助金等収入	—	9	19	57	87	273
国立大学財務・経営センター施設費交付金	—	24	24	24	24	24
自己収入	714	838	684	737	693	711
授業料、入学料及び検定料収入	613	645	622	625	622	618
財産処分収入	—	74	—	—	—	—
雑収入	101	119	62	112	71	93
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	146	135	149	162	163	158
貸付回収金	—	—	—	—	—	0
目的積立金取崩	—	—	—	39	183	215
計	4,839	4,988	4,632	4,751	4,638	5,388
支出						
業務費	3,175	3,211	3,023	3,258	3,168	3,318
教育研究経費	3,175	3,211	3,023	3,258	3,168	3,318
一般管理費	1,137	1,129	1,089	1,091	1,137	1,212
施設整備費	33	123	230	63	24	373
補助金等	—	9	19	57	87	273
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	118	129	149	162	154	155
貸付金	—	—	0	0	0	0
長期借入金償還金	1	48	0	0	0	—
国立大学財務・経営センター施設費納付金	—	9	0	0	0	—
計	4,464	4,658	4,510	4,631	4,570	5,331
収入－支出	375	330	122	120	68	57

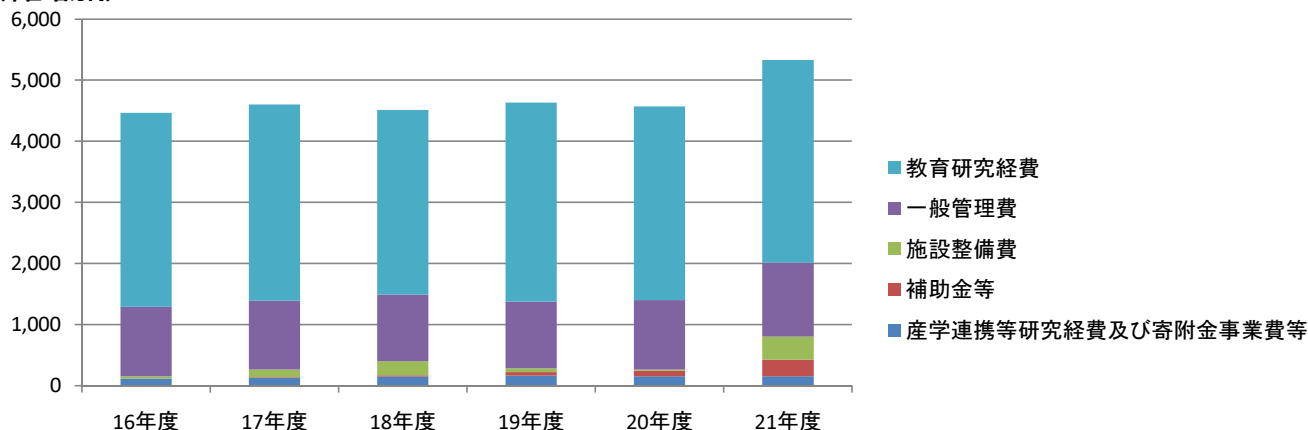
## 収入決算額

(単位:百万円)



## 支出決算額

(単位:百万円)





国立大学法人  
鳴門教育大学  
財務レポート2010

平成21事業年度  
(平成21年4月1日▶平成22年3月31日)

---

発行 2010年10月  
鳴門教育大学経営企画本部財務課  
〒772-8502 徳島県鳴門市鳴門町高島字中島748番地  
TEL 088-687-6070  
URL <http://www.naruto-u.ac.jp/>